1. **二宮 恒夫, 古川 一郎 :** 子どものこころ支援マニュアル, --- 学校·地域·医療の連携 ---, 徳島県医師会学校医部会メンタルヘルス対策委員会, 徳島, 2004年8月.
2. **二宮 恒夫 :** ドメスティック·バイオレンス(DV)の子どもへの影響と心のケア, *月刊 福祉,* **Vol.87,** 46-48, 2004年.
3. **二宮 恒夫, 桑原 優子, 北原 香苗 :** ネグレクト事例における母親とその家族への個別·家族療法的支援, *子どもの虐待とネグレクト,* **Vol.5,** *No.1,* 254-258, 2004年.
4. **二宮 恒夫 :** 虐待に学ぶ, *めんたる·へるす,* **Vol.53,** 13-18, 2004年11月.
5. **二宮 恒夫 :** 虐待をキーワードに心の問題を考える, *第11回 中国四国小児心身症学会,* 2004年5月.
6. **谷 洋江, 二宮 恒夫, 横田 一郎, 松田 純子, 黒田 𣳾弘 :** 摂食障害を合併した乳児期発症1型糖尿病の1例, *第11回 中国四国小児心身症学会,* 2004年5月.
7. **二宮 恒夫, 谷 洋江 :** 自傷行為例にみるインターネットの影と医療, *第12回 中国四国小児心身症学会,* 2004年5月.
8. **二宮 恒夫, 谷 洋江 :** 挫折体験場所で再生を図り，良い子への強迫要因に気づいた摂食障害, *第22回 日本小児心身医学会,* 2004年10月.
9. **二宮 恒夫, 谷 洋江 :** 子育て支援者による虐待(施設内虐待)と対応の問題, *第51回 日本小児保健学会,* 2004年10月.
10. **二宮 恒夫 :** 窓口の一本化により機能的連携をめざす病院内虐待対策, *第10回 日本子ども虐待防止研究会,* 2004年12月.
11. **二宮 恒夫 :** 児童虐待の病理, *平成16年度家庭いきいき支援者養成講座(乳幼児期支援者養成コース),* 2004年9月.
12. **二宮 恒夫 :** 医療倫理と患者の権利, *徳島県放射線技師会アドバンスドセミナー,* 2004年10月.
13. **二宮 恒夫 :** 乳児の生理的生活，保健と安全管理の方法，自己の応急処置等, *平成16年度 乳児保育担当者研修会,* 2004年11月.
14. **二宮 恒夫 :** 子どものこころの問題, --- 発達支援の視点からの援助 ---, *精神保健講演会,* 2004年11月.
15. **二宮 恒夫 :** 思春期ってむずかしい?, --- 子と親のこころ診療室 ---, *子育てネットワークえひめパワーアップセミナー,* 2004年12月.
16. **二宮 恒夫 :** 児童虐待の病理, *平成16年度家庭いきいき支援者養成講座(児童期支援者養成コース),* 2004年12月.
17. **二宮 恒夫 :** 保育士との連携による虐待防止について, *徳島市医師会園医会講演会,* 2005年1月.
18. **二宮 恒夫, 徳嶋大学病院子どもの虐待及びDV対策委員会 :** 窓口の一本化により機能的連携をめざす病院内虐待対策, *子どもの虐待とネグレクト,* **Vol.7,** *No.1,* 66-742, 2005年.
19. **二宮 恒夫 :** 思春期のこころの問題へのネットワーク対応, *小児科診療,* **Vol.68,** *No.6,* 1115-1120, 2005年.
20. **原田 路可, 坂本 理美子, 山田 知子, 船戸 豊子, 二宮 恒夫 :** 周産期からの子どもの虐待防止継続支援体制, *子どもの虐待とネグレクト,* **Vol.8,** *No.1,* 107-113, 2006年.
21. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子 :** 母親と祖父母との関係性改善による母親の養育不適切の改善, *第13回 中国四国小児心身症学会,* 2005年5月.
22. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子 :** 休日乳児検診の父親同伴と育児困難スクリーニング項目の関連性, *第14回 中国四国小児保健学会,* 2005年6月.
23. **阿部 恵子, 森脇 智秋, 二宮 恒夫 :** 思春期の子どもたちの性の自己決定へのヒアカウンセリングの視点からの支援, *第1回 中国四国思春期学会,* 2005年7月.
24. **二宮 恒夫 :** 分科会 G-2，周産期における早期介入と継続支援, *第11回 日本子ども虐待防止学会,* 2005年9月.
25. **原田 路可, 坂本 理美子, 山田 知子, 船戸 豊子, 二宮 恒夫 :** 徳嶋大学病院における周産期からの子ども虐待防止継続支援体制, *第11回 日本子ども虐待防止学会,* 2005年9月.
26. **二宮 恒夫, 谷 洋江 :** 教育機関へのフィードバックによる虐待対応, *第23回 日本小児心身医学会,* 2005年9月.
27. **二宮 恒夫, 谷 洋江 :** 教育困難事例に対する産科·周産母子センターからの継続支援体制の現況, *第52回 日本小児保健学会,* 2005年10月.
28. **二宮 恒夫 :** 特別講演「子どもの声を大切に聴こう」, *第51回 愛媛県保育事業研修大会,* 2005年8月.
29. **二宮 恒夫 :** 子どものこころの問題への対応と教職員のメンタルヘルス, *平成17年度 愛教研鬼北分会研修会,* 2005年8月.
30. **二宮 恒夫 :** 子どもの心の問題の現状と具体的な対応, --- 引きこもり，虐待など ---, *第151回 徳島県小児科医会例会ならびに学術講演会,* 2005年9月.
31. **二宮 恒夫, 黒田 泰弘編, 宮尾 益知, 濱田 嘉徳, 玉井 浩, 武田 英二, 松田 博 :** 最新育児小児病学，改訂第5版, 南江堂, 東京, 2006年5月.
32. **二宮 恒夫 :** EBM小児疾患の治療 ( 五十嵐 隆 他編), --- XI.9. 思春期のこころの問題に対するネットワークの作り方は? ---, 株式会社 中外医学社, 東京, 2007年2月.
33. **二宮 恒夫, 原田 路可, 坂本 理美子, 山田 知子, 船戸 豊子 :** 周産期からの子ども虐待防止継続支援体制, *子どもの虐待とネグレクト,* **Vol.8,** *No.1,* 107-113, 2006年.
34. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 佐原 玉恵, 岸田 佐智 :** 学校生活不適応感を抱く子どもへの看護学生の家庭教師的支援, *小児心身症研究,* **Vol.14,** 45-49, 2006年.
35. **二宮 恒夫 :** 教育との緊密な連携による軽度発達障害児の他害的観念・行動の修正支援, *第109回日本小児科学会学術集会,* 2006年4月.
36. **二宮 恒夫 :** 教育との緊密な連携による軽度発達障害児の他害的観念・行動の修正支援, *第109回日本小児科学会学術集会,* 2006年4月.
37. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子 :** 学校生活不適応感を抱く子どもへの看護学生の家庭教師的支援, *第14回 中国四国小児心身症学会,* 2006年5月.
38. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 佐原 玉恵, 岸田 佐智, 松茂保健相談センター保健師 :** 休日乳児健診の父親同伴と幼児期に至ったときの母親の育児への思いとの関係, *第15回中国四国小児保健学会,* 2006年7月.
39. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 佐原 玉恵, 岸田 佐智 :** 休日乳児健診の父親同伴と幼児期に至ったときの母親の育児への思いと関係, *第15回 中国四国小児保健学会,* 2006年7月.
40. **二宮 恒夫, 佐原 玉恵, 谷 洋江, 橋本 浩子, 岸田 佐智, 川村 洋子, 原田 路可, 船戸 豊子 :** 虐待ハイリスク因子養育者に対する周産母子センターから地域への連携支援の現状, *第38回徳島母性衛生学会,* 2006年9月.
41. **二宮 恒夫, 橋本 浩子, 谷 洋江, 佐原 玉恵, 岸田 佐智, 稲井 弘子, 河野 明子, 犬伏 明美, 山崎 みゆき, 黒崎 恵子 :** 虐待予防のための低出生体重児に対する周産期からの継続支援の現状と課題, *第48回徳島県小児保健協会総会ならびに学術講演会,* 2006年9月.
42. **佐原 玉恵, 谷 洋江, 橋本 浩子, 岸田 佐智, 二宮 恒夫, 川村 洋子 :** 虐待ハイリスク因子養育者に対する周産母子センターから地域への連携支援の現状, *第38回徳島母性衛生学会,* 2006年9月.
43. **橋本 浩子, 谷 洋江, 二宮 恒夫, 佐原 玉恵, 岸田 佐智, 稲井 弘子, 河野 明子 :** 虐待予防のための低出生体重児に対する周産期からの継続支援の現状と課題, *徳島県小児保健協会総会並びに第48回講演会,* 2006年9月.
44. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 佐原 玉恵, 岸田 佐智 :** 父親の育児参加を促すための休日乳児健診の10年間の成果と今後, *徳島県小児保健協会総会並びに第48回講演会,* 2006年9月.
45. **二宮 恒夫 :** 軽度発達障害児の特定生徒への他害的観念など二次障害への対応, *第24回日本小児心身医学会,* 2006年9月.
46. **二宮 恒夫 :** 軽度発達障害児の特定生徒への他害的観念など二次障害への対応, *第24回日本小児心身医学会,* 2006年9月.
47. **二宮 恒夫 :** 特別講演「子どもの心の問題-関係性障害に焦点をあてた支援-」, *第18回香川県小児心身医学研究会,* 2006年10月.
48. **二宮 恒夫, 川村 洋子, 原田 路可, 船戸 豊子, 橋本 浩子, 佐原 玉恵, 谷 洋江, 岸田 佐智 :** ハイリスク因子養育者の周産母子センターから退院後の病院における継続支援と課題, *日本子ども虐待防止学会第12回学術集会みやぎ大会,* 2006年12月.
49. **二宮 恒夫, 橋本 浩子, 谷 洋江, 佐原 玉恵, 岸田 佐智, 川村 洋子, 原田 路可, 船戸 豊子 :** 低出生体重児に対する地域での虐待予防の視点による継続支援の現状, *日本子ども虐待防止学会第12回学術集会みやぎ大会,* 2006年12月.
50. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 佐原 玉恵, 岸田 佐智, 川村 洋子, 原田 路可, 船戸 豊子 :** 周産母子センターからハイリスク因子養育者として地域と連携した事例の経過, *日本子ども虐待防止学会第12回学術集会みやぎ大会,* 2006年12月.
51. **川村 洋子, 橋本 浩子, 佐原 玉恵, 谷 洋江, 岸田 佐智, 二宮 恒夫 :** ハイリスク因子養育者の周産期母子センターからの退院後の病院における継続支援と課題, *日本子ども虐待防止学会第12回学術集会・抄録集,* 37, 2006年12月.
52. **橋本 浩子, 谷 洋江, 佐原 玉恵, 岸田 佐智, 二宮 恒夫, 川村 洋子 :** 低出生体重児に対する地域での虐待予防の視点による継続支援の現状, *日本子ども虐待防止学会第12回学術集会・抄録集,* 42, 2006年12月.
53. **谷 洋江, 橋本 浩子, 佐原 玉恵, 岸田 佐智, 二宮 恒夫, 川村 洋子 :** 周産母子センターからハイリスク因子養育者として地域と連携した事例の経過, *日本子ども虐待防止学会第12回学術集会・抄録集,* 42, 2006年12月.
54. **二宮 恒夫 :** 児童虐待のアプローチ, 株式会社 中外医学社, 東京, 2007年4月.
55. **二宮 恒夫 :** 身体化障害, 厚生労働省雇用均等・児童家庭局, 東京, 2008年3月.
56. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 佐原 玉恵, 岸田 佐智 :** 目のイラストを利用した簡易対人関係性テスト, *小児心身症研究,* **Vol.15,** 55-59, 2007年.
57. **Hirofumi Aki, Masahito Tomotake, Yasuhiro Kaneda, Junichi Iga, Sawako Kinouchi, Sumiko Shibuya-Tayoshi, Shin-Ya Tayoshi, Ikuyo Motoki, Kazuhiko Moriguchi, Satsuki Sumitani, Ken Yamauchi, Takahide Taniguchi, Yasuhito Ishimoto, Shu-ichi Ueno *and* Tetsuro Ohmori :** Subjective and objective quality of life, levels of life skills, and their clinical determinants in outpatients with schizophrenia., *Psychiatry Research,* **Vol.158,** *No.1,* 19-25, 2007.
58. **Shusuke Numata, Shu-ichi Ueno, Junichi Iga, Hongwei Song, Masahito Nakataki, Shinya Tayoshi, Satsuki Sumitani, Masahito Tomotake, Mitsuo Itakura, Akira Sano *and* Tetsuro Ohmori :** Positive association of the PDE4B (phosphodiesterase 4B) gene with schizophrenia in the Japanese population., *Journal of Psychiatric Research,* **Vol.43,** *No.1,* 7-12, 2008.
59. **友竹 正人 :** 青年期の自殺, *めんたるへるす,* 2008年3月.
60. **二宮 恒夫 :** 目のイラストに表現される感情から推測される心の問題の対人関係性, *第110回日本小児科学会学術集会,* 2007年4月.
61. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 佐原 玉恵, 岸田 佐智 :** 目のイラストを利用した簡易対人関係テスト, *第15回 中国四国小児心身症学会,* 2007年5月.
62. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 佐原 玉恵, 岸田 佐智 :** 休日乳児健診に対する両親のアンケート結果と課題, *第16回 中国四国小児保健学会,* 2007年6月.
63. **橋本 浩子, 谷 洋江, 二宮 恒夫, 佐原 玉恵, 岸田 佐智 :** 休日乳児健診に対する両親へのアンケート結果, *徳島県小児保健協会総会並びに第49回講演会,* 2007年9月.
64. **橋本 浩子, 谷 洋江, 二宮 恒夫 :** 休日健診における父親同伴の有無による育児認識, *第54回 日本小児保健学会,* 2007年9月.
65. **井﨑 ゆみ子, 友竹 正人, 大森 哲郎 :** 小中学校時に不登校経験があり青年期以降に大うつ病エピソードをきたした3例, *第48回日本児童青年精神医学会,* 2007年10月.
66. **友竹 正人 :** (教育セミナー)摂食障害の認知行動療法, *第3回日本摂食障害学会,* 2007年10月.
67. **山内 健, 安藝 浩史, 友竹 正人, 他 :** 統合失調症患者の主観的及び客観的QOLに与える要因についての検討 -認知機能障害がQOLに与える影響について-, *第27回日本精神科診断学会,* 2007年10月.
68. **安藝 浩史, 友竹 正人, 山内 健, 他 :** 統合失調症患者のQOLに影響を与える要因の関する研究, *第27回日本精神科診断学会,* 2007年10月.
69. **友竹 正人, 安藝 浩史, 山内 健, 他 :** 統合失調症外来患者の主観的QOLと病識の有無に関する検討, *第27回日本精神科診断学会,* 2007年10月.
70. **井﨑 ゆみ子, 亀岡 尚美, 友竹 正人, 他 :** 徳島大学病院における児童思春期患者の外来新患調査, *第27回日本精神科診断学会,* 2007年10月.
71. **山本 真由美, 友竹 正人, 大森 哲郎 :** AES日本語版の作成ならびに自己中心性と自意識との関連の検討, *第27回日本精神科診断学会,* 2007年10月.
72. **友竹 正人 :** 児童青年期の精神科診断学;摂食障害, *第27回日本精神科診断学会,* 2007年10月.
73. **上岡 義典, 椎野 広久, 井﨑 ゆみ子, 上岡 千世, 友竹 正人, 大森 哲郎 :** K-ABCからみたアスペルガー障害幼児の認知特性, *第27回日本精神科診断学会,* 2007年10月.
74. **今井 麻由, 川端 久美子, 徳原 直子, 瀧川 裕美子, 友竹 正人, 大森 哲郎 :** 幻聴の訴えのため統合失調症が疑われた解離性障害の一例, *第48回中国・四国精神神経学会,* 2007年11月.
75. **谷 洋江, 橋本 浩子, 佐原 玉恵, 二宮 恒夫, 岸田 佐智, 川村 洋子, 船戸 豊子, 桑内 敬子 :** 子育て要支援家族における医療機関と地域との連携支援の向上, *日本子ども虐待防止学会第13回学術集会・抄録集,* 121, 2007年12月.
76. **二宮 恒夫 :** 周囲の心理的後遺症への無理解による治療の困難性, *日本子ども虐待防止学会第13回学術集会,* 2007年12月.
77. **上岡 義典, 田中 恒彦, 兼田 康宏, 沼田 周助, 山内 健, 友竹 正人, 大森 哲郎 :** 統合失調症認知機能簡易評価尺度(BACS)による認知機能の評価とその臨床症状との関連, *第4回統合失調症学会,* 2008年2月.
78. **上岡 義典, 兼田 康宏, 田中 恒彦, 沼田 周助, 山内 健, 友竹 正人, 大森 哲郎 :** 統合失調症認知機能 簡易評価尺度(BACS)による認知機能の評価とその臨床症状との関連, *第4回統合失調症研究会,* 2008年2月.
79. **谷 洋江, 橋本 浩子, 二宮 恒夫, 佐原 玉恵, 岸田 佐智, 川村 洋子 :** 徳島大学病院における周産期からの子どもの虐待予防活動の現状と課題, *第236回徳島医学会学術集会,* 2008年2月.
80. **友竹 正人 :** モーズレイ摂食障害ユニットで学んだこと, *第5回摂食障害懇話会,* 2008年3月.
81. **友竹 正人 :** よくわかる精神科治療薬の考え方，使い方．薬物療法と並行して行う心理社会的治療, 株式会社 中外医学社, 2008年6月.
82. **友竹 正人 :** よくわかる精神科治療薬の考え方，使い方．摂食障害，睡眠障害, 株式会社 中外医学社, 2008年6月.
83. **トレジャー ジャネット, スミス グレイン, クレイン アナ, 友竹 正人, 中里 道子, 吉岡 美佐緒 :** モーズレイ・モデルによる家族のための摂食障害こころのケア, 新水社, 2008年10月.
84. **友竹 正人 :** チーム医療としての摂食障害診療．認知行動療法．, 株式会社 診断と治療社, 2009年2月.
85. **二宮 恒夫 :** 子どもに学ぶ(1)子どもの作品からのメッセージ, 近代文芸社, 2009年3月.
86. **Ken Yamauchi, Hirofumi Aki, Masahito Tomotake, Junichi Iga, Shusuke Numata, Ikuyo Motoki, Yumiko Izaki, Shinya Tayoshi, Sawako Kinouchi, Satsuki Sumitani, Sumiko Tayoshi, Yumiko Takikawa, Yasuhiro Kaneda, Takahide Taniguchi, Yasuhito Ishimoto, Shu-ichi Ueno *and* Tetsuro Ohmori :** Predictors of subjective and objective quality of life in outpatients with schizophrenia., *Psychiatry and Clinical Neurosciences,* **Vol.62,** *No.4,* 404-411, 2008.
87. **Mayumi YAMAMOTO, Masahito Tomotake *and* Tetsuro Ohmori :** Construction and reliability of the Japanese version of the Adolescent Egocentrism-Sociocentrism(AES) scale and its preliminary application in the Japanese university students, *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.55,** *No.3 4,* 254-259, 2008.
88. **橋本 浩子, 谷 洋江, 二宮 恒夫 :** キワニスドールによるプレパレーション，心理療法への応用, *小児看護,* **Vol.31,** *No.5,* 638-640, 2008年.
89. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 芝﨑 恵, 岸田 佐智 :** 目のイラストに対する感情表現の個別性, *小児心身症研究, No.16,* 53-58, 2009年.
90. **Masahito Tomotake *and* 他 :** Subjective quality of life and cognitive function in people with schizophrenia, *14th World Congress of Psychiatry,* Prague, Sep. 2008.
91. **Hirofumi Aki, Masahito Tomotake *and* 他 :** Subjective well-being and its clinical determinants in outpatients with schizophrenia, *14th World Congress of Psychiatry,* Prague, Sep. 2008.
92. **Yoshinori Ueoka, Masahito Tomotake *and* 他 :** Clinical factors related to cognitive function in people with schizophrenia, *14th World Congress of Psychiatry,* Prague, Sep. 2008.
93. **Yoshinori Ueoka, Masahito Tomotake *and* 他 :** Predictors of objective quality of life in people with schizophrenia, *14th World Congress of Psychiatry,* Prague, Sep. 2008.
94. **Yoshinori Ueoka, Masahito Tomotake, Tsunehiko Tanaka, Yasuhiro Kaneda, Ken Yamauchi, Kyoko Taniguchi, Yumiko Takikawa, Masahito Nakataki, Shusuke Numata, Shinya Tayoshi, Satsuki Sumitani, Yumiko Izaki, Takashi Ohmori, Shu-ichi Ueno *and* Tetsuro Ohmori :** Predictors of objective quality of life in people with schizophrenia, *XIV World Congress of Psychiatry,* Sep. 2008.
95. **Masahito Tomotake, Yoshinori Ueoka, Tsunehiko Tanaka, Yasuhiro Kaneda, Ken Yamauchi, Kyoko Taniguchi, Yumiko Takikawa, Masahito Nakataki, Shusuke Numata, Shinya Tayoshi, Satsuki Sumitani, Yumiko Izaki, Takashi Ohmori, Shu-ichi Ueno *and* Tetsuro Ohmori :** Subjective quality of life and cognitive function in people with schizophrenia, *XIV World Congress of Psychiatry,* Sep. 2008.
96. **Yoshinori Ueoka, Masahito Tomotake, Tsunehiko Tanaka, Yasuhiro Kaneda, Kazusa Kawahara, Hatsumi Iwasaki, Ai Okamoto, Ayumi Hase, Mai Ikebuchi, Natsuki Mori, Keiko Momo *and* Tetsuro Ohmori :** Clinical factors related to cognitive function in people with schizophrenia, *XIV World Congress of Psychiatry,* Sep. 2008.
97. **二宮 恒夫 :** 目のイラストに表現される感情の個人差の対人的要因, *第111回日本小児科学会学術集会,* 2008年4月.
98. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 芝﨑 恵, 岸田 佐智 :** 目のイラストに対する感情表現の個別性, *第16回日本小児心身医学会中国四国地方会,* 2008年5月.
99. **友竹 正人 :** 徳島大学病院におけるセルトラリンの使用経験, *第197回精翠会研究会,* 2008年6月.
100. **二宮 恒夫, 橋本 浩子, 谷 洋江, 芝﨑 恵, 岸田 佐智 :** 被虐待児の心理的後遺症による社会生活困難性, *第130回日本小児科学会徳島地方会,* 2008年6月.
101. **二宮 恒夫, 橋本 浩子, 谷 洋江, 芝﨑 恵, 岸田 佐智 :** 児童虐待防止法(通称)第6条の文言に関する考察, *徳島県小児保健協会総会並びに第50回講演会,* 2008年9月.
102. **Masahito Tomotake, Yoshinori Ueoka, Tsunehiko Tanaka, Yasuhiro Kaneda *and* et al. :** Quality of life and cognitive function in outpatients with schizophrenia, *第18回日本臨床精神神経薬理学会,* Oct. 2008.
103. **Ueoka Yoshinori, Masahito Tomotake, Tanaka Tsunehiko, Yasuhiro Kaneda *and* al et :** Relationship between cognitive function and clinical factors in people with schizophrenia, *第18回日本臨床精神神経薬理学会,* Oct. 2008.
104. **友竹 正人 :** 摂食障害治療の実際 -心理的なアプローチを中心に-, *徳島県臨床心理士研究会,* 2008年10月.
105. **Yoshinori Ueoka, Masahito Tomotake, Tsunehiko Tanaka, Yasuhiro Kaneda, Masahito Nakataki, Shusuke Numata, Shinya Tayoshi, Satsuki Sumitani, Yumiko Izaki, Takashi Ohmori, Shu-ichi Ueno *and* Tetsuro Ohmori :** Relationship between cognitive function and clinical factors in people with schizophrenia, *第18回日本臨床精神神経薬理学会・第38回日本神経精神薬理学会合同年会,* Oct. 2008.
106. **Masahito Tomotake, Yoshinori Ueoka, Tsunehiko Tanaka, Yasuhiro Kaneda, Ken Yamauchi, Kyoko Taniguchi, Takikawa Yumiko, Masahito Nakataki, Shusuke Numata, Shinya Tayoshi, Satsuki Sumitani, Yumiko Izaki, Takashi Ohmori, Shu-ichi Ueno *and* Tetsuro Ohmori :** Quality of life and cognitive function in outpatients with schizophrenia, *第18回日本臨床精神神経薬理学会・第38回日本神経精神薬理学会合同年会,* Oct. 2008.
107. **高田 恵里, 佐平 安紀子, 友竹 正人, 大森 哲郎 :** 外来患者を対象とした個別作業療法 ∼開設から5年間の取り組み∼, *第32回中国・四国精神保健学会,* 2008年11月.
108. **二宮 恒夫, 中津 忠則 :** 子どもの虐待の心理的後遺症と虐待の一次予防, *平成20年度第39回全国学校保健・学校医大会,* 2008年11月.
109. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 芝﨑 恵, 岸田 佐智, 古川 薫, 船戸 豊子, 桑内 敬子 :** 子どもの虐待予防のための周産期からの連携支援事例の経過, *第131回日本小児科学会徳島地方会,* 2008年12月.
110. **古川 薫, 橋本 浩子, 谷 洋江, 二宮 恒夫, 芝﨑 恵, 岸田 佐智, 川村 洋子, 船戸 豊子, 桑内 敬子 :** 全県的な産科外来・周産期からの子ども虐待一次予防の取り組みに向けて, *日本子ども虐待防止学会第14回学術集会ひろしま大会,* 2008年12月.
111. **芝﨑 恵, 岸田 佐智, 二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 船戸 豊子, 川村 洋子, 桑内 敬子, 古川 薫 :** 虐待予防のための妊娠期からの継続的な看護ケアにおける課題, *日本子ども虐待防止学会第14回学術集会ひろしま大会,* 2008年12月.
112. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 芝﨑 恵, 岸田 佐智 :** リジリエンスの視点からの事例検討により，社会適応への心理支援を考える, *日本子ども虐待防止学会第14回学術集会ひろしま大会,* 2008年12月.
113. **二宮 恒夫, 郷木 義子, 奥田 紀久子, 谷 洋江, 橋本 浩子, 芝﨑 恵, 岸田 佐智 :** 毎回の講義に理解度チェック票を取り入れた講義方法改善の試み, *平成20年度全学FD徳島大学教育カンファレンス,* 2009年1月.
114. **沼田 周助, 中瀧 理仁, 伊賀 淳一, 田吉 伸哉, 谷口 京子, 住谷 さつき, 友竹 正人, 他 :** 大うつ病の末梢白血球におけるPDE4B遺伝子の発現と関連研究, *第41回精神神経系薬物治療研究報告会,* 2008年12月.
115. **友竹 正人, 大森 哲郎 :** 精神科専門医のためのプラクティカル精神医学．気分障害．, 株式会社 中山書店, 2009年8月.
116. **友竹 正人 :** よくわかる精神科薬物ハンドブック．抑うつ状態．, 株式会社 照林社, 2009年12月.
117. **友竹 正人 :** よくわかる精神科薬物ハンドブック．躁状態．, 株式会社 照林社, 2009年12月.
118. **Shusuke Numata, Junichi Iga, Masahito Nakataki, Shinya Tayoshi, Kyoko Taniguchi, Satsuki Sumitani, Masahito Tomotake, Toshihito Tanahashi, Mitsuo Itakura, Yoko Kamegaya, Masahiko Tsutsumi, Akira Sano, Takashi Asada, Hiroshi Kunugi, Shu-ichi Ueno *and* Tetsuro Ohmori :** Gene expression and association analyses of the phosphodiesterase 4B (PDE4B) gene in major depressive disorder in the Japanese population., *American Journal of Medical Genetics. Part B, Neuropsychiatric Genetics,* **Vol.150B,** *No.4,* 527-534, 2009.
119. **二宮 恒夫, 中津 忠則 :** 周産期からの子どもの虐待予防(一次予防)の全県的取り組み, *平成21年度第40回全国学校保健・学校医大会大会誌,* 212-214, 2009年.
120. **二宮 恒夫, 岸田 佐智, 谷 洋江, 橋本 浩子, 芝﨑 恵 :** 目のイラストに対する感情を表現できない不登校児, *小児心身症研究, No.17,* 61-65, 2010年.
121. **Tsunehiko Tanaka, Yoshinori Ueoka, Masahito Tomotake *and* 他 :** Relationship between cognitive function and clinical symptoms in people with schizophrenia, *1st As CNP,* Kyoto, Nov. 2009.
122. **Yoshinori Ueoka, Masahito Tomotake *and* 他 :** Quality of life and cognitive dysfunction in people with schizophrenia, *1st As CNP,* Kyoto, Nov. 2009.
123. **Tsunehiko Tanaka, Yoshinori Ueoka, Masahito Tomotake, Yasuhiro Kaneda *and* Tetsuro Ohmori :** Relationship between Cognitive Function and Clinical Symptoms in People with Schizophrenia, *The 1st Meeting of the Asian College of Neuropsychopharmacology,* Nov. 2009.
124. **Yoshinori Ueoka, Masahito Tomotake, Tsunehiko Tanaka, Yasuhiro Kaneda, Masahito Nakataki, Satsuki Sumitani, Shu-ichi Ueno *and* Tetsuro Ohmori :** Quality of Life and Cognitive Dysfunction in People with Schizophrenia, *The 1st Meeting of the Asian College of Neuropsychopharmacology,* Nov. 2009.
125. **Masahito Tomotake, Yoshinori Ueoka, Tsunehiko Tanaka, Yasuhiro Kaneda *and* Tetsuro Ohmori :** Effect of cognitive dysfunction on subjective quality of life in people with schizophrenia, *British Association for Behavioural & Cognitive Psycho-Therapies 38th Annual Conference & Workshop,* 2010.
126. **二宮 恒夫 :** 家庭・学校の成育環境の違い，患児の目のイラストに表現される感情の多様性, *第112回日本小児科学会学術集会,* 2009年4月.
127. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 芝﨑 恵, 岸田 佐智 :** 目のイラストに対する感情を表現できない不登校児, *第17回日本小児心身医学会中国四国地方会,* 2009年5月.
128. **古川 薫, 二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 芝﨑 恵, 岸田 佐智, 船戸 豊子, 桑内 敬子 :** 子ども虐待の院内・院外連携支援の現状, *第132回日本小児科学会徳島地方会,* 2009年6月.
129. **二宮 恒夫 :** 特別講演「虐待の心理的後遺症」, *日本ロールレタリング学会第10回大会,* 2009年8月.
130. **池尾 沙織, 船戸 豊子, 森内 洋美, 船城 千絵美, 林 愛, 二宮 恒夫, 橋本 浩子, 谷 洋江, 芝﨑 恵, 岸田 佐智 :** 周産期からの子どもの虐待一次予防において連携に拒否的養育者への支援, *徳島県小児保健協会総会並びに第51回講演会,* 2009年9月.
131. **亀岡 尚美, 友竹 正人, 他 :** 摂食障害患者に見られる Refeeding syndrome について, *第29回日本精神科診断学会,* 2009年10月.
132. **二宮 恒夫 :** シンポジウム「病気をもつ子どもの学校生活支援」，大人の気づかない子どものストレス, *平成21年度「子どもの健康週間(徳島)」,* 2009年10月.
133. **高田 大樹, 船引 愛子, 橋本 浩子, 谷 洋江, 二宮 恒夫 :** 1型糖尿病患児におけるインスリン製剤変更による低血糖に対する親の認識の変化と低血糖予防行動の実態, *第56回日本小児保健学会,* 2009年10月.
134. **二宮 恒夫, 橋本 浩子, 谷 洋江 :** 乳幼児健診に心理支援を目的とした問診項目の有用性について, *第56回日本小児保健学会,* 2009年10月.
135. **友竹 正人 :** うつ病の予防と治療における留意点, *第53回中国四国合同産業衛生学会,* 2009年11月.
136. **中土井 芳弘, 長尾 智子, 井上 麻由, 沼田 周助, 住谷 さつき, 友竹 正人, 大森 哲郎 :** 抗精神病薬が有効であった高次脳機能障害を合併した神経性無食欲症の1例, *第50回中国四国精神神経学会,* 2009年11月.
137. **Tsunehiko Tanaka, Yoshinori Ueoka, Masahito Tomotake, Yasuhiro Kaneda *and* Tetsuro Ohmori :** Relationship between Cognitive Function and Clinical Symptoms in People with Schizophrenia, *第19回日本臨床精神神経薬理学会・第39回日本神経精神薬理学会合同年会,* Nov. 2009.
138. **Yoshinori Ueoka, Masahito Tomotake, Tsunehiko Tanaka, Yasuhiro Kaneda, Masahito Nakataki, Satsuki Sumitani, Shu-ichi Ueno *and* Tetsuro Ohmori :** Quality of Life and Cognitive Dysfunction in People with Schizophrenia, *第19回日本臨床精神神経薬理学会・第39回日本神経精神薬理学会合同年会,* Nov. 2009.
139. **二宮 恒夫, 中津 忠則 :** 周産期からの子どもの虐待予防(一次予防)の全県的取り組み, *平成21年度第40回全国学校保健・学校医大会,* 2009年11月.
140. **古川 薫, 二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 芝﨑 恵, 岸田 佐智 :** 周産期からの子どもの虐待一次予防のための連携要因項目の検討, *日本子ども虐待防止学会第15回学術集会埼玉大会,* 2009年11月.
141. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 芝﨑 恵, 岸田 佐智, 桑内 敬子, 多田 朋資 :** 慢性疾患を有する子どものメディカルネグレクト疑い事例-子どもの虐待一次予防定例検討会より-, *第133回日本小児科学会徳島地方会,* 2009年12月.
142. **Yoshinori Ueoka, Masahito Tomotake *and* et al. :** Subjective quality of life and cognitive function in outpatients with schizophrenia, *第5回日本統合失調症学会,* Mar. 2010.
143. **Yoshinori Ueoka, Masahito Tomotake, Tsunehiko Tanaka, Yasuhiro Kaneda, Masahito Nakataki, Shusuke Numata, Shinya Tayoshi, Satsuki Sumitani, Takashi Ohmori, Shu-ichi Ueno *and* Tetsuro Ohmori :** Subjective Quality of Life and Cognitive Function in Outpatients with Schizophrenia, *第5回日本統合失調症学会,* Mar. 2010.
144. **二宮 恒夫 :** 最新育児小児病学 改訂第6版 (黒田泰弘/監修 ), --- 育児学 5.小児の生活，6.小児保健，小児病学 13.感染性疾患，15.血液疾患，16.固形腫瘍，22.心身症と関連疾患，25.小児の事故，26.救急処置 ---, 南江堂, 東京, 2010年9月.
145. **香美 祥二, 二宮 恒夫 :** 最新育児小児病学, 2010年9月.
146. **住谷 さつき :** 神経症性，ストレス関連性障害および身体表現性障害, 2011年3月.
147. **二宮 恒夫 :** コメディカルのための内科学 第3版 (伊東 進 他), --- 血液・造血器疾患 ---, 医学出版社, 東京, 2011年3月.
148. **Yoshinori Ueoka, Masahito Tomotake, Tsunehiko Tanaka, Yasuhiro Kaneda, Kyoko Taniguchi, Masahito Nakataki, Shusuke Numata, Shinya Tayoshi, Ken Yamauchi, Satsuki Sumitani, Takashi Ohmori, Shu-ichi Ueno *and* Tetsuro Ohmori :** Quality of life and cognitive dysfunction in people with schizophrenia, *Progress in Neuro-Psychopharmacology & Biological Psychiatry,* **Vol.35,** *No.1,* 53-59, 2011.
149. **二宮 恒夫, 井﨑 ゆみ子, 中津 忠則 :** 大学生のうつ病認知スケール結果を学校精神保健にどう活かすか, *平成22年度第41回全国学校保健・学校医大会大会誌,* 200-202, 2010年.
150. **Hidehiro Umehara, Satsuki Sumitani *and* Tetsuro Ohmori :** Restless legs syndrome with chest and back restlessness as the initial symptom, *Psychiatry and Clinical Neurosciences,* **Vol.64,** *No.2,* 211, 2010.
151. **中瀧 理仁, 久保 弘子, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** MRSを用いた統合失調症研究, *精神科治療学,* **Vol.26,** *No.11,* 1427-1433, 2011年.
152. **Satsuki Sumitani *and* Tetsuro Ohmori :** Clinical features in patients with obsessive-compulsive disorder with different pharmacological response, *XXVII CINP CONGRESS 2010 WORLD CONGRESS,* Hong Kong, Jun. 2010.
153. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 芝﨑 恵, 岸田 佐智 :** 大学生のうつ病認知スケール結果と心理支援教育体制の必要性, *第18回日本小児心身医学会中国四国地方会,* 2010年5月.
154. **二宮 恒夫 :** 開会講演「おとなの気づかない子どものストレス」, *第6回中国四国思春期学会学術集会,* 2010年7月.
155. **工藤 友紀, 榎本 葵, 谷 洋江, 橋本 浩子, 二宮 恒夫, 香美 祥二 :** 1型糖尿病患児の学校での療養行動における現状と課題, *第57回日本小児保健学会,* 187, 2010年9月.
156. **住谷 さつき, 上西 優介, 渡邊 周平, 渡部 幸奈, 秋山 麻衣, 大森 哲郎 :** 近赤外線スペクトロスコピーを用いた課題の難易度と前頭葉血流変化の関連, *第32回日本生物学的精神医学会,* 2010年10月.
157. **秋山 麻衣, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 選択性緘黙の15歳女児との心理療法過程-筆談によるコミュニケーションを通して-, *第51回日本児童青年精神医学会,* 2010年10月.
158. **二宮 恒夫 :** 看護の質向上に求められるもの, *第7回HBS公開シンポジウム「現代医療における高度実践看護の役割」,* 2010年11月.
159. **二宮 恒夫, 井﨑 ゆみ子, 中津 忠則 :** 大学生のうつ病認知スケール結果を学校精神保健にどう活かすか, *第41回全国学校保健・学校医大会,* 2010年11月.
160. **二宮 恒夫 :** 分科会「周産期からの子ども虐待一次予防における課題の解決に向けて」:精神科医との連携体制, *日本子ども虐待防止学会第16回学術集会くまもと大会,* 2010年11月.
161. **山本 真由美, 二宮 恒夫 :** 気になる養育者の理解困難な感情への対応, *子ども虐待防止ワークショップ,* 2010年12月.
162. **二宮 恒夫 :** 特別講演「気づかれない虐待と子どもの心の発達」, *日本小児科学会香川地方会,* 2010年12月.
163. **二宮 恒夫, 山本 真由美, 佐藤 健二, 原 幸一, 境 泉洋, 内海 千種, 福森 崇貴 :** 学生の自己評価向上支援のためのFD開発の必要性, *平成22年度全学FD大学教育カンファレンスin徳島,* 2011年1月.
164. **二宮 恒夫, 芝﨑 恵, 谷 洋江, 橋本 浩子, 郷木 義子, 廣原 紀恵, 板東 孝枝, 奥田 紀久子, 岸田 佐智 :** 高校生の授業参加と理解度，授業評価, *平成22年度全学FD大学教育カンファレンスin徳島.2011.1.21.,* 2011年1月.
165. **住谷 さつき, 田吉 伸哉, 中瀧 理仁, 大森 哲郎 :** 高磁場MRSを用いた非侵襲的脳内代謝物質測定による統合失調症アミノ酸仮説の検討, *第7回統合失調症研究会,* 2011年2月.
166. **山本 真由美, 二宮 恒夫 :** 気になる養育者のアセスメントと子育て支援, *子ども虐待防止ワークショップ,* 2011年2月.
167. **住谷 さつき :** 第51回日本児童青年精神医学会 印象記, *精神医学,* **Vol.53,** *No.2,* 200, 2011年.
168. **住谷 さつき :** 第51回日本児童青年精神医学会 印象記, *精神医学,* **Vol.53,** *No.2,* 200, 2011年.
169. **住谷 さつき :** 精神神経疾患領域におけるMR spectroscopy, *画像診断,* **Vol.32,** *No.6,* 500-506, 2012年.
170. **住谷 さつき :** 自閉症スペクトラムと青年成人期精神障害の接点 自閉症スペクトラムと強迫性障害, *児童青年精神医学とその近接領域,* **Vol.53,** *No.4,* 496-500, 2012年.
171. **木下 誠, 中瀧 理仁, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 両側視床下核深部脳刺激術を施行され左側電極Onによってうつ状態から躁状態に転じたパーキンソン病の一例, *精神神經學雜誌,* **Vol.114,** *No.4,* 468, 2012年.
172. **Yoshihiro Nakadoi, Satsuki Sumitani, Y Watanabe, M Akiyama, Naomi Yamashita *and* Tetsuro Ohmori :** Multi-channel near-infrared spectroscopy reveals reduced activation in the prefrontal cortex during the facial expression processing in patients with pervasive developmental disorders, *Psychiatry and Clinical Neurosciences,* **Vol.66,** *No.1,* 26-33, 2012.
173. **住谷 さつき :** 強迫性障害の神経生物学的基盤, *臨床精神医学,* **Vol.41,** *No.1,* 13-20, 2012年.
174. **Satsuki Sumitani, 渡部 幸奈, 秋山 麻衣 *and* Tetsuro Ohmori :** Relationship between he level of difficulty of task and hemodynamic change measured by NIRS, *10th World Conbress of Biological Psychiatry,* Prague, Czech Republic, Jun. 2011.
175. **Masahito Nakataki, Shinya Tayoshi, Hiroko Kubo, Junichi Iga, Shinya Watanabe, Satsuki Sumitani, Masafumi Harada *and* Tetsuro Ohmori :** Amino acid neurotransmission in schizophrenia patients and the effects of antipsychotic medication: A proton magnetic resonance spectroscopy study, *10th World Conbress of Biological Psychiatry,* Prague, Czech Republic, Jun. 2011.
176. **Hiroko Kubo, Sumiko Tayoshi, Satsuki Sumitani *and* Tetsuro Ohmori :** Effects of Lithium on the Cognitive Function in healthy Volunteers, *2nd Congress of Asian College of Neuropsychopharmacology,* Seoul, Sep. 2011.
177. **中瀧 理仁, 久保 弘子, 伊賀 淳一, 渡部 真也, 住谷 さつき, 原田 雅史, 大森 哲郎 :** 統合失調症患者におけるアミノ酸神経伝達が抗精神病薬から受ける影響 1H-MRS(proton magnetic resonance spectroscopy)を用いた検討, *第21回日本臨床精神神経薬理学会・第41回日本神経精神薬理学会合同年会,* 2011年10月.
178. **亀岡 尚美, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 徳島大学病院精神科神経科における児童思春期初診患者の動向, *第52回日本児童青年精神医学会総会,* 2011年11月.
179. **住谷 さつき :** 自閉症スペクトラムと強迫性障害(シンポジウム 自閉症スペクトラムと青年成人期精神障害の接点), *第52回日本児童青年精神医学会総会,* 2011年11月.
180. **木下 誠, 中瀧 理仁, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 両側視床下核深部脳刺激術を施行され左側電極Onによってうつ状態から躁状態に転じたパーキンソン病の一例, *第52回中国・四国精神神経学会,* 2011年11月.
181. **亀岡 尚美, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 徳島大学病院精神科神経科における外来初診時診断の動向, *第31回日本精神科診断学会,* 2011年11月.
182. **二宮 恒夫, 谷 洋江, 橋本 浩子, 岸田 佐智, 今村 麻依子 :** 養育者の認知・感情・行動による養育行動の客観的評価と支援ポイントの明確化, *日本子ども虐待防止学会第17回学術集会いばらき大会,* 2011年12月.
183. **住谷 さつき :** 認知症と栄養(シンポジウム メンタルヘルスと栄養), *第244回徳島医学会学術集会,* 2012年2月.
184. **住谷 さつき :** 認知症の診断と治療, *阿南医報,* **Vol.169,** 7, 2012年.
185. **住谷 さつき :** パニック・強迫・対人恐怖の診断と治療, *めんたる・へるす,* **Vol.61,** 52-64, 2012年.
186. **森 健治 :** 自閉症の脳画像, 2013年.
187. **住谷 さつき :** メンタルヘルスと栄養 認知症と栄養, *四国医学雑誌,* **Vol.68,** *No.1-2,* 9-12, 2012年.
188. **Tatsuo Mori, Kenji Mori, Emiko Fujii, Yoshihiro Touda, Masahito Miyazaki, Masafumi Harada, Toshiaki Hashimoto *and* Shoji Kagami :** Evaluation of the GABAergic nervous system in autistic brain: (123)I-iomazenil SPECT study., *Brain & Development,* **Vol.34,** *No.8,* 648-654, 2012.
189. **Tsunehiko Tanaka, Masahito Tomotake, Yoshinori Ueoka, Yasuhiro Kaneda, Kyoko Taniguchi, Masahito Nakataki, Shusuke Numata, Shinya Tayoshi, Ken Yamauchi, Satsuki Sumitani, Takashi Ohmori, Shu-ichi Ueno *and* Tetsuro Ohmori :** Clinical correlates associated with cognitive dysfunction in people with schizophrenia., *Psychiatry and Clinical Neurosciences,* **Vol.66,** *No.6,* 491-498, 2012.
190. **伊藤 弘道, 森 健治, 森 達夫, 香美 祥二 :** 5歳発症のナルコレプシーの1例, *日本小児科学会雑誌,* **Vol.116,** *No.11,* 1728-1732, 2012年.
191. **Makoto Kinoshita, Shusuke Numata, Atsushi Tajima, S Shimodera, S Ono, A Imamura, Junichi Iga, Shinya Watanabe, Kumiko Kikuchi, Hiroko Kubo, Masahito Nakataki, Satsuki Sumitani, Issei Imoto, Y Okazaki *and* Tetsuro Ohmori :** DNA Methylation Signatures of Peripheral Leukocytes in Schizophrenia., *NeuroMolecular Medicine,* **Vol.Mar;15,** *No.1,* 95-101, 2013.
192. **S Naruse, T Hashimoto, Kenji Mori, Y Tsuda, M Takahara *and* Shoji Kagami :** Developmental changes in facial expression recognition in Japanese school-age children., *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.60,** *No.1-2,* 114-120, 2013.
193. **Kenji Mori, Yoshihiro Touda, Hiromichi Ito, T Mori, A Goji, Emiko Fujii, M Miyazaki, Masafumi Harada *and* Shoji Kagami :** A proton magnetic resonance spectroscopic study in autism spectrum disorders: amygdala and orbito-frontal cortex., *Brain & Development,* **Vol.35,** *No.2,* 139-145, 2013.
194. **中土井 芳弘, 渡部 幸奈, 細川 麻衣, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 多チャンネル近赤外線スペクトロコピーが示す広汎性発達障害の表情処理過程における前頭前野の賦活反応性の低下, *精神神經學雜誌,* **Vol.115,** *No.3,* 237-244, 2013年.
195. **中土井 芳弘, 渡部 幸奈, M Hosokawa, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** [Multi-channel near-infrared spectroscopy shows reduced activation in the prefrontal cortex during facial expression processing in pervasive developmental disorder], *精神神經學雜誌,* **Vol.115,** *No.3,* 237-244, 2013年.
196. **森垣 洋子, 住谷 さつき, 亀岡 尚美, 大森 哲郎 :** ステロイド補充により精神症状が改善したACTH単独欠損症の1例, *精神神經學雜誌,* **Vol.115,** *No.6,* 678, 2013年.
197. **中土井 芳弘, 渡部 幸奈, 細川 麻衣, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 発達障害の病態生理解明の最先端: 広汎性発達障害における多チャンネル近赤外線スペクトロスコピーを用いた表情処理過程, *日本生物学的精神医学会誌,* **Vol.24,** *No.4,* 235-240, 2013年.
198. **Masahito Nakataki, Satsuki Sumitani, Hiroko Kubo, Masafumi Harada *and* Tetsuro Ohmori :** Caudate asymmetry in obesessive compulsive disorder: A voxel based morphometry study, *28th CINP World Congress of Neuropsychopharmacology,* Stockholm, Jun. 2012.
199. **森 達夫, 森 健治, 鈴江 真史, 伊藤 弘道, 香美 祥二 :** Tacrolimusが有効でステロイドを中止し得た眼筋型重症筋無力症の1小児例, *第115回日本小児科学会学術集会,* 2012年4月.
200. **森 達夫, 森 健治, 伊藤 弘道, 郷司 彩, 宮崎 雅仁, 原田 雅史, 黒澤 健司, 香美 祥二 :** 継時的に1H-MRSを施行したPelizaeus-Merzbacher病の1例, *第54回日本小児神経学会総会,* 2012年5月.
201. **森 健治, 伊藤 弘道, 森 達夫, 郷司 彩, 宮崎 雅仁, 原田 雅史, 香美 祥二 :** 絵本の読み聞かせ時の前頭葉活動 -近赤外線スペクトロスコピーによる評価-, *第54回日本小児神経学会総会,* 2012年5月.
202. **伊藤 弘道, 森 健治, 原田 雅史, 森 達夫, 郷司 彩, 宮崎 雅仁, 香美 祥二 :** AD/HD脳のおける1H-MRSによる各種代謝物質濃度の検討, *第54回日本小児神経学会総会,* 2012年5月.
203. **宮崎 雅仁, 森 達夫, 森 健治, 香美 祥二 :** アトモキセチンが睡眠関連併存障害に有効であった注意欠陥/多動性障害, *第54回日本小児神経学会総会,* 2012年5月.
204. **藤岡 啓介, 東田 好広, 伊藤 弘道, 永井 隆, 阪田 美穂, 漆原 真樹, 近藤 秀治, 早渕 康信, 森 健治, 香美 祥二 :** West症候群を合併した21番染色体部分異常の1例, *第138回日本小児科学会徳島地方会,* 2012年6月.
205. **東田 好広, 伊藤 弘道, 永井 隆, 阪田 美穂, 漆原 真樹, 近藤 秀治, 早渕 康信, 森 健治, 香美 祥二 :** West症候群を合併した21番染色体部分異常の1例, *第48回日本小児循環器学会総会・学術集会,* 2012年7月.
206. **伊藤 弘道, 東田 好広, 森 健治, 香美 祥二 :** 慢性進行性外眼筋麻痺症候群 (CPEO) が疑われる1例, *第30回四国小児神経症例検討会,* 2012年9月.
207. **森 健治 :** 特別講演 発達障害の脳内機序とその治療, *第54回徳島県小児保健協会総会,* 2012年9月.
208. **木下 誠, 中瀧 理仁, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 片側電極のOn-Offによって躁状態とうつ状態を呈した両側STN-DBSを施行されたパーキンソン病の一例, *第34回日本生物学的精神医学会,* 2012年9月.
209. **森 健治, 森 達夫, 郷司 彩, 伊藤 弘道, 東田 好広, 宮崎 雅仁, 原田 雅史, 香美 祥二 :** 絵本の読み聞かせの脳に及ぼす効果-NIRSによる評価-, *第17回認知神経科学会学術集会,* 2012年9月.
210. **伊藤 弘道, 漆原 真樹, 木下 ゆき子, 近藤 秀治, 森 健治, 森 達夫, 須賀 健一, 森 一博, 香美 祥二 :** 横紋筋融解症をきたしたノロウイルス性急性脳症の1例, *第64回日本小児科学会中国四国地方会,* 2012年11月.
211. **住谷 さつき, 渡部 幸奈, 細川 麻衣, 大森 哲郎 :** 仮名と漢字における認知処理過程の差異-NIRSを用いた検討-, *第12回精神疾患と認知機能研究会,* 2012年11月.
212. **森垣 洋子, 住谷 さつき, 亀岡 尚美, 大森 哲郎 :** ステロイド補充により精神症状が改善したACTH単独欠損症の一例, *第53回中国・四国精神神経学会,* 2012年11月.
213. **永井 隆, 万野 朱美, 漆原 真樹, 近藤 秀治, 森 健治, 香美 祥二 :** ネフローゼ症候群を呈したCockayne症候群の一例, *第29回中国四国小児腎臓病学会,* 2012年11月.
214. **住谷 さつき, 亀岡 尚美, 細尾 綾子, 亀沖 彩乃, 大森 哲郎 :** Zarit介護負担尺度を用いた高齢者の介護負担度に影響を与える要因の検討, *第32回日本精神科診断学会,* 2012年11月.
215. **亀岡 尚美, 住谷 さつき, 亀沖 彩乃, 細尾 綾子, 大森 哲郎 :** 施設入所中高齢者における時計描写テストの特徴, *第32回日本精神科診断学会,* 2012年11月.
216. **橋本 浩子, 谷 洋江, 森 健治, 今村 麻依子, 岸田 佐智 :** DVによる子どもへの心理的虐待の現状と支援の課題-4歳までの虐待通告事例における心理的虐待以外との比較から-, *日本子ども虐待防止学会第18回学術集会高知りょうま大会,* 2012年12月.
217. **伊藤 弘道, 漆原 真樹, 木下 ゆき子, 近藤 秀治, 森 健治, 森 達夫, 香美 祥二, 須賀 健一, 森 一博 :** 横紋筋融解症を合併した急性脳症の1例, *第139回日本小児科学会徳島地方会,* 2012年12月.
218. **万野 朱美, 永井 隆, 漆原 真樹, 近藤 秀治, 森 健治, 香美 祥二 :** ネフローゼ症候群を呈したCockayne症候群の一例, *第139回日本小児科学会徳島地方会,* 2012年12月.
219. **伊藤 弘道, 漆原 真樹, 木下 ゆき子, 近藤 秀治, 森 健治, 森 達夫, 須賀 健一, 森 一博, 香美 祥二 :** 横紋筋融解症をきたしたノロウイルス性急性脳症の1例, *日本小児科学会雑誌,* **Vol.117,** *No.3,* 655, 2013年.
220. **森 健治, 東田 好広, 伊藤 弘道, 森 達夫, 郷司 彩, 宮崎 雅仁, 香美 祥二 :** 結節性硬化症のin vivo 1H-MRSによる検討, *第7回日本てんかん学会中国・四国地方会,* 2013年2月.
221. **住谷 さつき :** 書評 子どもの強迫性障害 診断・治療ガイドライン, *児童青年精神医学とその近接領域,* **Vol.54,** *No.2,* 213-214, 2013年.
222. **永井 隆, 万野 朱美, 漆原 真樹, 近藤 秀治, 森 健治, 香美 祥二 :** ネフローゼ症候群を呈したCockayne症候群の一例, *第14回四国小児腎疾患研究会,* 2013年2月.
223. **住谷 さつき :** 不眠, 医歯薬出版株式会社, 2014年.
224. **住谷 さつき :** 精神・心療内科疾患とは, 医歯薬出版株式会社, 2014年.
225. **住谷 さつき :** 発達障害, 医歯薬出版株式会社, 2014年.
226. **Tatsuo Mori, Kenji Mori, Masashi Suzue, Hiromichi Ito *and* Shoji Kagami :** Effective treatment of a 13-year-old boy with steroid-dependent ocular myasthenia gravis using tacrolimus, *Brain & Development,* **Vol.35,** *No.5,* 445-448, 2013.
227. **宮崎 雅仁, 伊藤 弘道, 東田 好広, 森 健治, 香美 祥二 :** 簡易版就学前幼児(4-6歳)用発達障害チェック・リスト(BCD46) -5歳児検診での有用性の検討-, *外来小児科,* **Vol.17,** *No.3,* 293-300, 2014年.
228. **森 健治, 森 達夫, 郷司 彩, 伊藤 弘道, 東田 好広, 藤井 笑子, 宮崎 雅仁, 原田 雅史, 香美 祥二 :** 自閉症における表情模倣時の脳血流変化 -NIRSによる検討-, *脳と発達,* **Vol.46,** *No.4,* 281-286, 2014年.
229. **Tatsuo Mori, Kenji Mori, Hiromichi Ito, Aya Goji, Masahito Miyazaki, Masafumi Harada, Kenji Kurosawa *and* Shoji Kagami :** Age-related changes in a patient with Pelizaeus-Merzbacher disease determined by repeated 1H-magnetic resonance spectroscopy., *Journal of Child Neurology,* **Vol.29,** *No.2,* 283-288, 2014.
230. **Yoko Morigaki, Junichi Iga, Naomi Kameoka, Satsuki Sumitani *and* Tetsuro Ohmori :** Psychiatric symptoms in a patient with isolated adrenocorticotropin deficiency: case report and literature review., *General Hospital Psychiatry,* **Vol.36,** *No.4,* 449e3-e5, 2014.
231. **宮崎 雅仁, 西村 美緒, 村川 和義, 森 健治, 橋本 俊顕 :** プライマリケアに活用できる簡易版就学前幼児(4~6歳)用発達障害チェック・リスト作成の試み, *小児の精神と神経,* **Vol.53,** *No.4,* 333-341, 2014年.
232. **住谷 さつき :** 精神科領域における最近のMRIの進歩:高磁場MRSの精神疾患への応用, *精神科,* **Vol.22,** *No.4,* 394-400, 2013年4月.
233. **Masahito Nakataki, Satsuki Sumitani, Hiroko Kubo, Shusuke Numata, Junichi Iga, Shinya Watanabe, Makoto Kinoshita, Masafumi Harada *and* Tetsuro Ohmori :** Structural brain asymmetry in obsessive-compulsive disorder., *11th world congress of biological psychiatry,* Kyoto, Jun. 2013.
234. **Satsuki Sumitani *and* Tetsuro Ohmori :** Clinical features and response to pharmacotherapy in patients with obsessive-compulsive disorder., *11th World Congress of Biological Psychiatry,* Kyoto, Jun. 2013.
235. **永井 隆, 万野 朱美, 漆原 真樹, 森 健治, 近藤 秀治, 香美 祥二 :** ネフローゼ症候群を呈したCockayne症候群の一例, *第116回日本小児科学会学術集会,* 2013年4月.
236. **東田 好広, 島川 清司, 森 健治, 香美 祥二 :** レベチラセタム中断時に発作群発を来した難治てんかんの一例, *第55回日本小児神経学会,* 2013年4月.
237. **伊藤 弘道, 森 健治, 森 達夫, 香美 祥二 :** ノロウイルス脳症に横紋筋融解症を合併した1例, *第55回日本小児神経学会,* 2013年5月.
238. **森 健治, 伊藤 弘道, 東田 好広, 森 達夫, 郷司 彩, 宮崎 雅仁, 原田 雅史, 香美 祥二 :** 注意欠如多動性障害における近赤外線スペクトロスコピーを用いた前頭葉機能解析, *第55回日本小児神経学会,* 2013年5月.
239. **宮崎 雅仁, 伊藤 弘道, 東田 好広, 森 健治, 香美 祥二 :** 簡易版就学前幼児(4-6歳)用発達障害チェック・リスト:5歳児健診での有用性の検討, *第55回日本小児神経学会,* 2013年5月.
240. **永井 隆, 万野 朱美, 漆原 真樹, 近藤 秀治, 森 健治, 香美 祥二 :** ネフローゼ症候群を呈したCockayne症候群の一例, *第48回日本小児腎臓病学会学術集会,* 2013年6月.
241. **中内 緑, 前川 美波, 曽我 彩美, 佐藤 光代, 高松 典通, 住谷 さつき, 谷口 浩一郎, 立花 直子 :** 日中の眠気を主訴としPSG+MSLTを行ったが，結果の解釈が困難となった強迫神経症の一症例, *第5回日本臨床睡眠医学会,* 2013年8月.
242. **伊藤 弘道, 東田 好広, 森 健治, 香美 祥二 :** 慢性チック様症状を認め，Sandifer症候群が疑われる1例, *第31回四国小児神経症例検討会,* 2013年8月.
243. **中村 公哉, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 大うつ病性障害に伴う頭痛に対しアリピラゾールが奏功した一例, *第37回日本心身医学会中国・四国地方会,* 2013年11月.
244. **谷 洋江, 橋本 浩子, 森 健治, 川西 節子, 森内 洋美, 桑内 敬子, 二宮 恒夫 :** 妊娠期における助産師によるDVのアセスメントと課題, *日本子ども虐待防止学会第19回学術集会信州大会抄録集,* 249, 2013年12月.
245. **森 健治 :** 自閉症の脳画像研究, *四国医学雑誌,* **Vol.70,** *No.1,2,* 25-29, 2014年.
246. **小西 佑依, 宮本 美里, 若柳 早紀, 橋本 浩子, 谷 洋江, 森 健治 :** 熱性痙攣に対する母親の認識および指導による効果, *小児保健とくしま, No.22,* 6-12, 2014年.
247. **中村 真理, 吉田 友紀, 谷 洋江, 橋本 浩子, 森 健治, 小谷 裕美子, 香美 祥二 :** 母親が認識する1型糖尿病患児の療養管理における父親の役割に関する研究, *小児保健とくしま, No.22,* 13-19, 2014年.
248. **眞鍋 美晴, 橋本 浩子, 谷 洋江, 森 健治 :** 絵本の読み聞かせ聴取時における脳反応について-近赤外線スペクトロスコピーによる評価-, *小児保健とくしま, No.22,* 20-26, 2014年.
249. **住谷 さつき :** 子どもの心の処方箋ガイド, --- 強迫性障害 ---, 株式会社 中山書店, 東京, 2014年4月.
250. **住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 統合失調症や気分障害のMRの最新知見バイオマーカー(Ⅲ), 株式会社 星和書店, 2015年.
251. **住谷 さつき :** 強迫性障害, 株式会社 医学書院, 2015年.
252. **森 健治 :** Lennox-Gastaut症候群, Dravet症候群に対するトピラマートの使用経験, *小児科臨床,* **Vol.67,** *No.7,* 1161-1165, 2014年.
253. **Yukina Watanabe, Satsuki Sumitani, M Hosokawa *and* Tetsuro Ohmori :** Prefrontal activation during two Japanese Stroop tasks revealed with multi-channel near-infrared spectroscopy., *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.62,** *No.1-2,* 51-55, 2015.
254. **住谷 さつき :** MRS(magnetic resonance spectroscopy)による児童青年期精神疾患の研究, *児童青年精神医学とその近接領域,* **Vol.56,** *No.5,* 763-772, 2015年.
255. **Kenji Mori, Yoshihiro Touda, Hiromichi Ito, Tatsuo Mori, Keiko Mori, Aya Goji, Hiroko Hashimoto, Hiroe Tani, Masahito Miyazaki, Masafumi Harada *and* Shoji Kagami :** Neuroimaging in autism spectrum disorders: 1H-MRS and NIRS study, *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.62,** *No.1-2,* 29-36, 2015.
256. **Mai Hosokawa, Yoshihiro Nakadoi, Yukina Watanabe, Satsuki Sumitani *and* Tetsuro Ohmori :** Association of autism tendency and hemodynamic changes in the prefrontal cortex during facial expression stimuli measured by multi-channel near-infrared spectroscopy., *Psychiatry and Clinical Neurosciences,* **Vol.69,** *No.3,* 145-152, 2015.
257. **Hiromichi Ito, Kenji Mori, Tatsuo Mori, A Goji *and* Shoji Kagami :** Case of early childhood-onset narcolepsy with cataplexy: comparison with a monozygotic co-twin., *Pediatrics International,* **Vol.56,** *No.5,* 789-793, 2014.
258. **谷 洋江, 増矢 幸子, 橋本 浩子, 髙橋 久美, 森 健治, 岡久 玲子, 多田 美由貴, 松下 恭子, 岩本 里織 :** 母親の''子どもに関する困りごと''と''育てにくさ''の関連, *小児保健とくしま,* **Vol.23,** 5-10, 2015年.
259. **岡久 玲子, 多田 美由貴, 松下 恭子, 岩本 里織, 谷 洋江, 増矢 幸子, 橋本 浩子, 髙橋 久美, 森 健治 :** 母親が感じる育てにくさとレジリエンスの関連, *小児保健とくしま,* **Vol.23,** 11-16, 2015年.
260. **森 慶子, 余郷 裕次, 髙橋 久美, 橋本 浩子, 森 健治 :** 中学生に対する絵本の読み聞かせの効果に関する研究, *小児保健とくしま,* **Vol.23,** 28-33, 2015年.
261. **森 健治, 伊藤 弘道, 東田 好広 :** [扁桃体-up to date] 扁桃体とその病態 自閉症スペクトラムにおける扁桃体, *Clinical Neuroscience,* **Vol.32,** *No.6,* 690-692, 2014年6月.
262. **森 健治, 伊藤 弘道, 東田 好広 :** [けいれん・意識障害] ピンポイント小児医療 てんかん，脳の機能的疾患 憤怒けいれん, *小児内科,* **Vol.46,** *No.9,* 1342-1344, 2014年9月.
263. **住谷 さつき :** 強迫性障害に対する薬物療法, *臨床精神医学,* **Vol.44,** *No.11,* 1497-1503, 2015年.
264. **森 健治, 阿部 容子, 森 達夫, 伊藤 弘道, 東田 好広 :** [てんかん] ピンポイント小児医療 てんかんの診断 青年期以降にみられるてんかん., *小児内科,* **Vol.47,** *No.9,* 1468-1470, 2015年.
265. **Hidehiro Umehara, Shusuke Numata, Atsushi Tajima, Makoto Kinoshita, Nakaaki Shutaro, Issei Imoto, Satsuki Sumitani *and* Tetsuro Ohmori :** Association between the COMT Val158Met polymorphism and the clinical response to SSRI or SSRI with antipsychotics in obsessive-compulsive disorder., *Neuroscience,* Washington DC, Nov. 2014.
266. **伊藤 弘道, 森 健治, 東田 好広, 藤原 敏孝, 多田 恵曜, 中島 公平, 影治 照喜, 飯田 幸治, 永廣 信治, 高橋 幸利, 香美 祥二 :** VNSにより発作頻度，認知行動面に改善が認められたAERRPSの1例, *第9回日本てんかん学会中国・四国地方会,* 2015年2月.
267. **Keiko Miyoshi, Taigo Horiguchi, Ayako Tanimura, Hiroko Hagita, Yoshihiro Touda, Shoji Kagami, Kenji Mori, Daisuke Tsuji, Kouji Itou *and* Takafumi Noma :** Gaucher disease caused by possible atypical mechanism, *Gordon Research Conference,* USA,Texas,Galveston(Hotel Galvez), Mar. 2015.
268. **山口 真司, 中島 公平, 溝渕 佳史, 影治 照喜, 永廣 信治, 伊藤 弘道, 森 健治 :** 進行性頭囲拡大を呈した乳児外傷性脳内出血の1例, *第77回(一社)日本脳神経外科学会中国四国支部学術集会,* 2014年4月.
269. **伊藤 弘道, 森 健治, 東田 好広, 宮崎 雅仁, 香美 祥二 :** 注意欠如・多動性障害における前頭葉抑制機能不全 近赤外線スペクトロスコピーによる検討, *第56回日本小児神経学会,* 2014年5月.
270. **森 健治, 伊藤 弘道, 東田 好広, 宮崎 雅仁, 橋本 浩子, 谷 洋江, 香美 祥二 :** 注意欠如・多動性障害における近赤外線スペクトロスコピーを用いた前頭葉機能評価, *第56回日本小児神経学会,* 2014年5月.
271. **武田 知也, 上岡 義典, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 発達障害が疑われ最終診断が広汎性発達障害者と他の精神疾患者のWAIS-IIIの比較, *日本心理学会第78回大会,* 2014年9月.
272. **橋本 浩子, 谷 洋江, 富永 早百合, 森 健治, 二宮 恒夫 :** 周産期におけるDV被害妊産婦のアセスメントに関する文献検討, *第20回日本子ども虐待防止学会学術集会,* 2014年9月.
273. **梅原 英裕, 沼田 周助, 田嶋 敦, 木下 誠, 仲秋 秀太郎, 井本 逸勢, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** COMT Val158Met多型と強迫性障害の遺伝子関連ならびにメタ解析研究, *第36回日本生物学的精神医学会,* 2014年9月.
274. **枝川 令音, 井下 真利, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 躁状態や妄想にオランザピンが著効したステロイド精神病の一例, *第55回中国・四国精神神経学会.,* 2014年10月.
275. **藤田 美香, 木下 誠, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 初診時にけいれん発作を生じてんかんとの鑑別に苦慮した統合失調症の1例., *第55回中国・四国精神神経学会.,* 2014年10月.
276. **住谷 さつき, 亀岡 尚美, 亀沖 彩乃, 細尾 綾子, 大森 哲郎 :** 施設入所中高齢者の介護負担に影響する要因の検討, *第34回日本精神科診断学会,* 2014年11月.
277. **梅原 英裕, 沼田 周助, 田嶋 敦, 木下 誠, 仲秋 秀太郎, 井本 逸勢, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** BDNF Val66Met多型と強迫性障害;メタ解析ならびに治療反応性, *第24回日本臨床精神神経薬理学会,* 2014年11月.
278. **久保 弘子, 中瀧 理仁, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** MRSによる双極性障害におけるリチウムの作用の検討., *第24回日本臨床精神神経薬理学会,* 2014年11月.
279. **梅原 英裕, 沼田 周助, 田嶋 敦, 井本 逸勢, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** ゲノムワイド関連解析による強迫性障害の薬物反応性予測遺伝子多型の検討, *第7回日本不安症学会学術大会,* 2015年2月.
280. **梅原 英裕, 沼田 周助, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** HTR2A -1438G/A多型と強迫性障害の治療反応性との遺伝関連研究, *第7回日本不安症学会学術大会,* 2015年2月.
281. **住谷 さつき :** 薬物療法が役に立つ場合，役に立たない場合, *精神科臨床サービス,* **Vol.15,** *No.1,* 53-58, 2015年.
282. **住谷 さつき :** 治療抵抗性強迫性障害に対するドパミン・パーシャル・アゴニストの有用性の検討, *第11回DPA研究会,* 2015年1月.
283. **住谷 さつき :** 神経症性，ストレス関連性障害および身体表現性障害, 株式会社 中外医学社, 2015年6月.
284. **瀧川 裕美子, 住谷 さつき :** 身体表現性障害, 株式会社 中外医学社, 2015年6月.
285. **住谷 さつき :** 強迫性障害, 南々社, 2015年8月.
286. **伊藤 弘道, 東田 好広, 森 健治 :** 脳血流シンチグラフィー(SPECT), 2015年11月.
287. **伊藤 弘道, 東田 好広, 森 健治 :** 脳血流シンチグラフィー(SPECT), 南江堂, 2015年11月.
288. **森 健治, 東田 好広, 香美 祥二 :** シンプル小児科 第16章神経・筋疾患, 2016年.
289. **森 健治, 東田 好広, 香美 祥二 :** 第16章神経・筋疾患, 2016年.
290. **森 健治 :** 発達障害事典「行動の依存」, 丸善出版, 2016年.
291. **Hidehiro Umehara, Shusuke Numata, Atsushi Tajima, Makoto Kinoshita, Shutaro Nakaaki, Issei Imoto, Satsuki Sumitani *and* Tetsuro Ohmori :** No association between the COMT Val158Met polymorphism and the long-term clinical response in obsessive-compulsive disorder in the Japanese population., *Human Psychopharmacology,* **Vol.30,** *No.5,* 372-376, 2015.
292. **武田 知也, 住谷 さつき, 濱谷 沙世, 横瀬 洋輔, 四方 めぐみ, 大森 哲郎 :** 成人高機能自閉症スペクトラム障害におけるWechsler式知能検査と自閉症スペクトラム指数との関連, *精神医学,* **Vol.57,** *No.11,* 919-926, 2015年.
293. **Naomi Kameoka, Junichi Iga, Mai Tamaru, Takeo Tominaga, Hiroko Kubo, Shinya Watanabe, Satsuki Sumitani, Masahito Tomotake *and* Tetsuro Ohmori :** Risk factors for refeeding hypophosphatemia in Japanese inpatients with anorexia nervosa., *The International Journal of Eating Disorders,* **Vol.49,** *No.4,* 402-406, 2016.
294. **Hiroko Hashimoto, Hiroe Tani, Tsuneo Ninomiya *and* Kenji Mori :** The relationship between parents with a history of childhood problems and incidence of consequent child abuse., *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.63,** *No.3-4,* 209-215, 2016.
295. **森 健治 :** 子どもの不安障害, *めんたる・へるす,* **Vol.65,** 11-16, 2016年.
296. **Hidehiro Umehara, Shusuke Numata, Makoto Kinoshita, Shinya Watanabe, S Nakaaki, Satsuki Sumitani *and* Tetsuro Ohmori :** No association between BDNF Val66Met polymorphism and treatment response in obsessive-compulsive disorder in the Japanese population., *Neuropsychiatric Disease and Treatment,* **Vol.12,** 611-615, 2016.
297. **中窪 萌子, 奥田 紀久子, 岩佐 幸恵, 森 健治 :** 情緒障害児短期治療施設入所児童への性教育の効果と自己肯定感の関連, *小児保健とくしま, No.23,* 17-23, 2015年.
298. **Y Funakoshi, M Harada, H Otsuka, Kenji Mori, Hiromichi Ito *and* T Iwanaga :** Default mode network abnormalities in children with autism spectrum disorder detected by resting-state functional magnetic resonance imaging., *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.63,** *No.3-4,* 204-208, 2016.
299. **森 慶子, 余郷 裕次, 髙橋 久美, 橋本 浩子, 森 健治 :** NIRSによる読書能力評価-黙読速度と前頭葉脳血流動態との関連より-, *小児保健とくしま,* **Vol.24,** 11-16, 2016年.
300. **岡本 真実子, 奥田 紀久子, 森 健治, 橋本 浩子 :** 養護教諭がとらえた1型糖尿病の子どもをとりまく環境, *小児保健とくしま, No.24,* 17-22, 2016年.
301. **岩本 里織, 岡本 玲子, 多田 美由貴, 松下 恭子, 谷 洋江, 橋本 浩子, 森 健治 :** 徳島県内に居住する幼児をもつ母親の育児支援ニーズ~自由記載の分析から, *小児保健とくしま, No.24,* 23-29, 2016年.
302. **森 健治, 伊藤 弘道, 東田 好広 :** Ⅵ.発達障害,心身症,精神疾患. 22.憤怒けいれん., *小児内科,* **Vol.48,** 834-836, 2016年.
303. **Hiroe Tani, Sachiko Masuya, Kumi Takahashi, Hiroko Hashimoto, Kikuko Okuda, Yukie Iwasa, Kenji Mori *and* Tsuneo Ninomiya :** The Present Condition and Tasks Related to Child Consultation Center Cases in One Prefecture, *10th Asia Pacific Conference on Child Abuse and Neglect,* Kuala Lumpur, Oct. 2015.
304. **Nakakubo Moeko, Kikuko Okuda, Yukie Iwasa, Hiroe Tani, Kenji Mori, Kyoko Osaka *and* Kumiko Miyazaki :** Approach to Development of an Effective Sex Education Program to Improve Self-Efficacy of Battered Children, *10th Asia Pacific Conference on Child Abuse and Neglect,* Kuala Lumpur, Oct. 2015.
305. **Hidehiro Umehara, Shusuke Numata, Atsushi Tajima, A NISHI, Issei Imoto, Satsuki Sumitani *and* Tetsuro Ohmori :** A genome-wide association study of the long-term clinical response to SSRI or SSRI with antipsychotics in obsessive-compulsive disorder in the Japanese population, *Neuroscience,* Chicago, Oct. 2015.
306. **Hiroko Hashimoto, Kumi Takahashi, Hiroe Tani, Sachiko Masuya, Kenji Mori *and* Tsuneo Ninomiya :** Identifying Risk Factors Leading to Serious Conditions among Parents with Parenting Stress, Anxiety, *10th Asia Pacific Conference on Child Abuse and Neglect,* Kuala Lumpur, Oct. 2015.
307. **伊藤 弘道, 森 健治, 原田 雅史, 東田 好広, 森 達夫, 郷司 彩, 宮崎 雅仁, 香美 祥二 :** 注意欠如・多動性障害(AD/HD)における頭部1H-MRS所見 左小脳半球について, *第57回日本小児神経学会,* 2015年5月.
308. **森 健治, 伊藤 弘道, 東田 好広, 宮崎 雅仁 :** 近赤外線スペクトロスコピーを用いた表情処理過程の評価, *第57回日本小児神経学会,* 2015年5月.
309. **住谷 さつき, 武田 知也, 濱谷 沙世, 横瀬 洋輔, 四方 めぐみ, 大森 哲郎 :** 成人高機能自閉スペクトラム症におけるWechsler式知能検査と自閉症スペクトラム指数との乖離, *第35回日本精神科診断学会,* 2015年8月.
310. **梅原 英裕, 沼田 周助, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 強迫性障害の治療反応性とセロトニントランスポータ遺伝子多型との関連, *第37回日本生物学的精神医学会,* 2015年9月.
311. **武田 知也, 住谷 さつき, 濱谷 沙世, 横瀬 洋輔, 四方 めぐみ, 大森 哲郎 :** Stroopおよび言語流暢性検査を用いた強迫性障害患者の脳血流変化の検討, *第37回日本生物学的精神医学会,* 2015年9月.
312. **多田 恵曜, 藤原 敏孝, 中島 公平, 影治 照喜, 東田 好広, 伊藤 弘道, 森 健治, 香川 幸太, 飯田 幸治, 永廣 信治 :** 発作時に過呼吸をきたす前頭葉てんかんの1例, *第49回日本てんかん学会学術集会,* 2015年10月.
313. **江戸 宏彰, 渡部 真也, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 一過性に精神病症状が出現した強迫性障害の一例, *第56回中国・四国精神神経学会,* 2015年11月.
314. **岡久 玲子, 岩本 里織, 谷 洋江, 松下 恭子, 多田 美由貴, 橋本 浩子, 森 健治, 水本 絢子, 岡本 真実子, 正木 李歩 :** 子どもの時の家庭環境と，育てにくさ，レジリエンスの関係, *日本子ども虐待防止学会 第21回学術集会にいがた大会 プログラム・抄録集,* 195, 2015年11月.
315. **武田 知也, 住谷 さつき, 濱谷 沙世, 横瀬 洋輔, 四方 めぐみ, 大森 哲郎 :** 成人高機能自閉症スペクトラム障害におけるWechsler式知能検査と自閉症スペクトラム指数との関連, *第15回精神疾患と認知機能研究会,* 2015年11月.
316. **沼田 周助 :** CHAPTER 2 統合失調症, 株式会社 中外医学社, 2016年6月.
317. **沼田 周助 :** CHAPTER 3 抗精神病薬の副作用対応, 株式会社 中外医学社, 2016年6月.
318. **沼田 周助, 伊賀 淳一, 大森 哲郎 :** うつ病の血液診断マーカー, 医薬ジャーナル社, 2016年12月.
319. **杉本 博子, 安原 由子, 谷岡 哲也, 郷木 義子, 森 健治, 冨士 翔子, 齋藤 憲 :** 小学校高学年児童の睡眠・覚醒リズムと自律神経活動の関係, *四国医学雑誌,* **Vol.72,** *No.1,2,* 43-52, 2016年.
320. **Yuta Yoshino, Kentaro Kawabe, Kiyohiro Yamazaki, Shinya Watanabe, Shusuke Numata, Yoko Mori, Taku Yoshida, Junichi Iga, Tetsuro Ohmori *and* Shu-ichi Ueno :** Elevated TREM2 mRNA Expression in Leukocytes in Schizophrenia but not Major Depressive Disorder, *Journal of Neural Transmission,* 2016.
321. **Kushima Itaru, Aleksic Branko, Nakatochi Masahiro, Shimamura Teppei, Shiino Tomoko, Yoshimi Akira, Kimura Hiroki, Takasaki Yuto, Wang Chenyao, Xing Jingrui, Ishizuka Kanako, Oya-Ito Tomoko, Nakamura Yukako, Arioka Yuko, Maeda Takuji, Yamamoto Maeri, Yoshida Mami, Noma Hiromi, Hamada Shuko, Morikawa Mako, Uno Yota, Okada Takashi, Iidaka Tetsuya, Iritani Shuji, Miyashita Mitsuhiro, Kobori Akiko, Arai Makoto, Itokawa Masanari, Cheng Min-Chih, Chuang Yang-An, Chen Chia-Hsiang, Suzuki Michio, Takahashi Tsutomu, Hashimoto Ryota, Yamamori Hidenaga, Yasuda Yuka, Watanabe Yuichiro, Nunokawa Ayako, Someya Toshiyuki, Ikeda Masashi, Iwata Nakao, Toyota Tomoko, Yoshikawa Takeo, Shusuke Numata, Tetsuro Ohmori, Kunimoto Shohko, Mori Daisuke, Yamamoto Toshimichi *and* Ozaki Norio :** High-resolution copy number variation analysis of schizophrenia in Japan, *Molecular Psychiatry,* **Vol.22,** *No.3,* 430-440, 2016.
322. **Hidehiro Umehara, Shusuke Numata, Atsushi Tajima, Akira Nishi, Masahito Nakataki, Issei Imoto, Satsuki Sumitani *and* Tetsuro Ohmori :** Calcium Signaling Pathway Is Associated with the Long-Term Clinical Response to Selective Serotonin Reuptake Inhibitors (SSRI) and SSRI with Antipsychotics in Patients with Obsessive-Compulsive Disorder., *PLoS ONE,* **Vol.11,** *No.6,* e0157232., 2016.
323. **Y Yoshino, K Kawabe, T Mori, Y Mori, K Yamazaki, Shusuke Numata, S Nakata, T Yoshida, JI Iga, Tetsuro Ohmori *and* SI Ueno :** Low methylation rates of dopamine receptor D2 gene promoter sites in Japanese schizophrenia subjects., *The World Journal of Biological Psychiatry,* **Vol.17,** *No.6,* 449-456, 2016.
324. **二宮 恒夫, 橋本 浩子, 森 健治, 谷 洋江 :** 子どもの時の家庭環境が''落着けなかった''養育者の子育てに関する検討, *子どもの虐待とネグレクト,* **Vol.18,** *No.2,* 242-246, 2016年.
325. **Makoto Kinoshita, Shusuke Numata, Atsushi Tajima, Akira Nishi, Sho Muraki, Atsushi Tsuchiya, Hidehiro Umehara, Shinya Watanabe, Issei Imoto *and* Tetsuro Ohmori :** Cumulative effect of the plasma total homocysteine-related genetic variants on schizophrenia risk., *Psychiatry Research,* **Vol.246,** 833-837, 2016.
326. **Tsuneo Ninomiya, Hiroko Hashimoto, Hiroe Tani *and* Kenji Mori :** Effects of primary prevention of child abuse that begins during pregnancy and immediately after childbirth., *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.64,** *No.1.2,* 153-159, 2017.
327. **Aya Goji, Hiromichi Ito, Kenji Mori, Masafumi Harada, Sonoka Hisaoka, Yoshihiro Touda, Tatsuo Mori, Yoko Abe, Masahito Miyazaki *and* Shoji Kagami :** Assessment of Anterior Cingulate Cortex (ACC) and Left Cerebellar Metabolism in Asperger's Syndrome with Proton Magnetic Resonance Spectroscopy (MRS)., *PLoS ONE, No.1,* e0169288, 2017.
328. **Hiroko Kubo, Masahito Nakataki, Satsuki Sumitani, Junichi Iga, Shusuke Numata, Naomi Kameoka, Shinya Watanabe, Hidehiro Umehara, Makoto Kinoshita, Masatoshi Inoshita, Mai Tamaru, Masashi Ohta, Chiaki Nakayama-Yamauchi, Yasuhiro Funakoshi, Masafumi Harada *and* Tetsuro Ohmori :** 1H-magnetic resonance spectroscopy study of glutamate-related abnormality in bipolar disorder., *Journal of Affective Disorders,* **Vol.208,** 139-144, 2017.
329. **Shinya Watanabe, Shusuke Numata, Junichi Iga, Makoto Kinoshita, Hidehiro Umehara, K Ishii *and* Tetsuro Ohmori :** Gene expression-based biological test for major depressive disorder: an advanced study., *Neuropsychiatric Disease and Treatment,* **Vol.13,** 535-541, 2017.
330. **Takanobu Nakazawa, Masataka Kikuchi, Mitsuru Ishikawa, Hidenaga Yamamori, Kazuki Nagayasu, Takuya Matsumoto, Michiko Fujimoto, Yuka Yasuda, Mikiya Fujiwara, Shota Okada, Kensuke Matsumura, Atsushi Kasai, Atsuko Hayata-Takano, Norihito Shintani, Shusuke Numata, Kazuhiro Takuma, Wado Akamatsu, Hideyuki Okano, Akihiro Nakaya, Hitoshi Hashimoto *and* Ryota Hashimoto :** Differential gene expression profiles in neurons generated from lymphoblastoid B-cell line-derived iPS cells from monozygotic twin cases with treatment-resistant schizophrenia and discordant responses to clozapine., *Schizophrenia Research,* **Vol.181,** 75-82, 2017.
331. **Makoto Kinoshita, Shusuke Numata, Atsushi Tajima, H Yamamori, Yuka Yasuda, Michiko Fujimoto, Shinya Watanabe, Hidehiro Umehara, Shinji Shimodera, Takanobu Nakazawa, Masataka Kikuchi, Akihiro Nakaya, Hitoshi Hashimoto, Issei Imoto, Ryota Hashimoto *and* Tetsuro Ohmori :** Effect of Clozapine on DNA Methylation in Peripheral Leukocytes from Patients with Treatment-Resistant Schizophrenia., *International Journal of Molecular Sciences,* **Vol.18,** *No.3,* E632, 2017.
332. **谷 洋江, 増矢 幸子, 髙橋 久美, 橋本 浩子, 森 健治, 二宮 恒夫 :** 妊婦へのDVの実態と地域連携支援, *小児保健とくしま,* **Vol.24,** 5-8, 2016年.
333. **沼田 周助 :** de novo変異, *分子精神医学,* **Vol.17,** *No.1,* 51-52, 2017年.
334. **沼田 周助, 大森 哲郎 :** 双極性障害の生物学的マーカー, *カレントテラピー,* **Vol.35,** *No.5,* 58-61, 2017年.
335. **沼田 周助, 大森 哲郎 :** うつ病のメチレーションバイオマーカー, *分子精神医学,* **Vol.17,** *No.3,* 40-46, 2017年.
336. **沼田 周助, 大森 哲郎 :** うつ病の血液バイオマーカー, *日本臨牀,* **Vol.75,** *No.10,* 1502-1507, 2017年.
337. **Aya Gohji, Hiromichi Ito, Kenji Mori, S Hisaoka, Yoshihiro Touda, Tatsuo Mori, Y Abe, M Miyazaki *and* Shoji Kagami :** Metabolic dysfunction in anterior cingulate cortex using a magnetic resonance spectroscopy in Asperger's syndrome., *Pediatric Academic Societies Meeting,* May 2016.
338. **Masashi Ohta, Y Funakoshi, Masafumi Harada, Junichi Iga, Hiroko Kubo, Masahito Nakataki, C Nakayama, T Nishikawa, Shusuke Numata, Tetsuro Ohmori, Satsuki Sumitani, M Tamaru *and* A. Uezato :** Structural and functional brain alterations in schizophrenia patients treated with D-cycloserine:a combination of VBM and resting-state functional connectivity study., *30th CINP World Congress of Neuropsychopharmacology,* Seoul, Jul. 2016.
339. **Hidehiro Umehara, Shusuke Numata, Shinya Watanabe, Satsuki Sumitani *and* Tetsuro Ohmori :** Altered Serotonin transporter mRNA expression in the peripheral leukocytes of obsessive-compulsive disorder., *30th CINP World Congress of Neuropsychopharmacology,* Seoul, Jul. 2016.
340. **Makoto Kinoshita, Shusuke Numata, Atsushi Tajima, Hidenaga Yamamori, Yuka Yasuda, Michiko Fujimoto, Issei Imoto, Ryota Hashimoto *and* Tetsuro Ohmori :** DNA methylation changes in leukocytes by clozapine treatment in patients with treatment-resistant schizophrenia., *Society for Neuroscience 2016 annual Meeting,* San Diego, Nov. 2016.
341. **森 健治 :** やさしい小児神経疾患のみかた, *第57回日本神経学会学術大会,* 2016年5月.
342. **伊藤 弘道, 森 健治, 原田 雅史, 久岡 園花, 東田 好広, 森 達夫, 郷司 彩, 阿部 容子, 宮崎 雅仁, 香美 祥二 :** 自閉症スペクトラム障害における頭部MRI所見の目視的検討, *第58回日本小児神経学会学術集会,* 2016年6月.
343. **伊藤 弘道, 森 健治, 東田 好広, 森 達夫, 郷司 彩, 阿部 容子, 宮崎 雅仁, 香美 祥二 :** 自閉症スペクトラム障害におけるてんかん・脳波異常の検討, *第58回日本小児神経学会学術集会,* 2016年6月.
344. **森 健治, 伊藤 弘道, 東田 好広, 森 達夫, 阿部 容子, 宮崎 雅仁, 原田 雅史, 香美 祥二 :** 言語活動時の前頭葉血流動態 -NIRSによる黙読・音読時の比較-, *第58回日本小児神経学会学術集会,* 2016年6月.
345. **郷司 彩, 伊藤 弘道, 森 健治, 原田 雅史, 久岡 園花, 東田 好広, 森 達夫, 阿部 容子, 宮崎 雅仁, 香美 祥二 :** Metabolic alteration in the brain of Asperger`s syndrome by using a magnetic resonance spectroscopy, *第58回日本小児神経学会学術集会,* 2016年6月.
346. **沼田 周助, 大森 哲郎 :** うつ病の診断および治療反応性予測マーカーの検討, *第112回日本精神神経学会学術総会,* 2016年6月.
347. **大田 将史, 中瀧 理仁, 田丸 麻衣, 久保 弘子, 中山 千明, 船越 康宏, 上里 彰仁, 沼田 周助, 伊賀 淳一, 住谷 さつき, 原田 雅史, 西川 徹, 大森 哲郎 :** D-サイクロセリンにより治療された統合失調症患者における内側前頭前皮質の機能的統合安静時fMRI研究, *第46回日本神経精神薬理学会,* 2016年7月.
348. **沼田 周助, 大森 哲郎 :** DNAメチル化修飾を利用したうつ病の診断マーカー開発の取り組み, *第13回日本うつ病学会総会,* 2016年8月.
349. **鈴木 智子, 郷司 彩, 森 達夫, 伊藤 弘道, 東田 好広, 森 健治, 香美 祥二 :** フェノバルビタール大量投与が奏功した皮質形成異常を認める難治性てんかんの一例, *第34回四国小児神経症例検討会,* 2016年9月.
350. **Shusuke Numata :** De novo single-nucleotide variants in sporadic schizophrenia, *第38回日本生物学的精神医学会,* Sep. 2016.
351. **久島 周, アレクシッチ ブランコ, 中杤 昌弘, 島村 徹平, 椎野 智子, 吉見 陽, 木村 大樹, 高崎 悠登, Chenyao Wang, Jingrui Xing, 石塚 佳奈子, 大矢 友子, 岡田 俊, 山本 敏充, 新井 誠, 糸川 昌成, Chia-Hsiang Chen, 鈴木 道雄, 高橋 努, 橋本 亮太, 渡部 雄一郎, 染谷 俊幸, 池田 匡志, 岩田 仲生, 吉川 武男, 沼田 周助, 大森 哲郎, 國本 正子, 森 大輔, 尾崎 紀夫 :** 統合失調症の高解析度ゲノムコピー数変異解析, *第38回日本生物学的精神医学会,* 2016年9月.
352. **吉野 祐太, 川邉 憲太郎, 森 蓉子, 山崎 聖広, 沼田 周助, 伊賀 淳一, 大森 哲郎, 上野 修一 :** 統合失調症における末梢白血球DRD2遺伝子メチル化率を用いた診断バイオマーカーの検討, *第38回日本生物学的精神医学会,* 2016年9月.
353. **木下 誠, 沼田 周助, 井下 真利, 大森 哲郎 :** 統合失調症における血漿CRP濃度のDNAメチル化修飾への影響検討研究, *第38回日本生物学的精神医学会,* 2016年9月.
354. **渡部 真也, 沼田 周助, 石井 一夫, 大森 哲郎 :** 遺伝子発現を用いたうつ病マーカーの疾患特異性の検証, *第38回日本生物学的精神医学会,* 2016年9月.
355. **山森 英長, 石間 環, 工藤 紀子, 安田 由華, 藤本 美智子, 大井 一高, 新津 富央, 沼田 周助, 伊豫 雅臣, 大森 哲郎, 橋本 謙二, 武田 雅俊, 橋本 亮太 :** 統合失調症における血漿中sTNFR2・MMP-9と臨床症状・認知機能との関わり, *第38回日本生物学的精神医学会,* 2016年9月.
356. **川端 正志, 井下 真利, 江戸 宏彰, 垂髪 裕樹, 沼田 周助, 梶 龍兒, 大森 哲郎 :** 血液透析による体内リチウム除去後も神経症状が残存した急性リチウム中毒の一例, *第57回中国・四国精神神経学会,* 2016年11月.
357. **松本 康平, 渡部 真也, 沼田 周助, 大森 哲郎 :** 摂食障害の経過中に幻覚妄想が顕在化し統合失調症と診断を変更した一例, *第57回中国・四国精神神経学会,* 2016年11月.
358. **沼田 周助, 菊地 正隆, 中澤 敬信, 橋本 亮太 :** 治療抵抗性統合失調症におけるips細胞を用いたクロザピン反応性のDNAメチル化解析, *第26回日本臨床精神神経薬理学会,* 2016年11月.
359. **梅原 英裕, 沼田 周助, 田嶋 敦, 井本 逸勢, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** GWASによる強迫性障害の薬物反応性関連パスウエイの同定, *第26回日本臨床精神神経薬理学会,* 2016年11月.
360. **斎藤 竹生, 池田 匡志, 筵田 泰誠, 大関 健志, 近藤 健治, 島崎 愛夕, 川瀬 康平, 橋本 修二, 山森 英長, 安田 由華, 藤本 美智子, 大井 一高, 武田 雅俊, 鎌谷 洋一郎, 沼田 周助, 大森 哲郎, 上野 修一, 牧之段 学, 西畑 陽介, 久保田 正春, 木村 武実, 金原 信久, 橋本 直樹, 藤田 潔, 根本 清貴, 深尾 琢, 諏訪 太朗, 野田 哲郎, 矢田 勇慈, 高木 学, 太田 直也, 大鶴 卓, 村上 優, 高橋 篤, 久保 充明, 橋本 亮太, 岩田 仲生 :** クロザピン誘発性無顆粒球症・顆粒球減少症に関する薬理ゲノム学的研究, *第26回日本臨床精神神経薬理学会,* 2016年11月.
361. **沼田 周助 :** 治療抵抗性統合失調症治療薬クロザピン;治療反応関連因子と増強療法, *第12回日本統合失調症学会,* 2017年3月.
362. **Masatoshi Inoshita, Makoto Kinoshita, Hidehiro Umehara, Masahito Nakataki, Atsushi Tajima, 池田 匡志, 丸山 惣一郎, 山森 英長, 金沢 徹文, 下寺 信次, 橋本 亮太, Issei Imoto, 米田 博, 岩田 仲生, Shusuke Numata *and* Tetsuro Ohmori :** C-reactive protein and schizophrenia; A Mendelian Randomization approach., *第12回日本統合失調症学会,* Mar. 2017.
363. **山森 英長, 石間 環, 工藤 紀子, 根本 清貴, 安田 由華, 藤本 美智子, 畦 地裕統, 新津 富央, 沼田 周助, 池田 学, 伊豫 雅臣, 大森 哲郎, 福永 雅喜, 渡邉 嘉之, 橋本 謙二, 橋本 亮太 :** 統合失調症における血漿中sTNFR2・MMP-9と臨床症状・認知機能との関わり, *第12回日本統合失調症学会,* 2017年3月.
364. **木下 誠, 沼田 周助, 富岡 有紀子, 吉田 冬子, 功刀 浩, 大森 哲郎 :** Evaluation of causal associations between C-reactive protein levels and bipolar disorder., *第35回躁うつ病の薬理・生化学的研究懇話会,* 2016年11月.
365. **梅原 英裕, 沼田 周助, 大森 哲郎 :** うつ病の末梢血におけるメタボローム解析, *第35回躁うつ病の薬理・生化学的研究懇話会,* 2016年11月.
366. **森 健治 :** 非物質関連障害, 2017年11月.
367. **森 健治 :** Diffusion-weighted image, 株式会社 診断と治療社, 2017年12月.
368. **沼田 周助 :** 統合失調症, 南江堂, 2018年.
369. **沼田 周助 :** 治療抵抗性, 株式会社じほう, 2018年.
370. **沼田 周助 :** 統合失調症薬物治療ガイド, 2018年.
371. **Hiromichi Ito, Kenji Mori, Masafumi Harada, Sonoka Hisaoka, Yoshihiro Touda, Tatsuo Mori, Aya Gohji, Yoko Abe, Masahito Miyazaki *and* Shoji Kagami :** A Proton Magnetic Resonance Spectroscopic Study in Autism Spectrum Disorder Using a 3-Tesla Clinical Magnetic Resonance Imaging (MRI) System: The Anterior Cingulate Cortex and the Left Cerebellum., *Journal of Child Neurology,* **Vol.32,** *No.8,* 731-739, 2017.
372. **Akira Nishi, Shusuke Numata, Atsushi Tajima, Xiaolei Zhu, Koki Ito, Atsushi Saito, Yusuke Kato, Makoto Kinoshita, Shinji Shimodera, Shinji Ono, Shinichiro Ochi, Akira Imamura, Naohiro Kurotaki, Shu-Ichi Ueno, Nakao Iwata, Kiyoshi Fukui, Issei Imoto, Atsushi Kamiya *and* Tetsuro Ohmori :** De novo non-synonymous TBL1XR1 mutation alters Wnt signaling activity., *Scientific Reports,* **Vol.7,** *No.1,* 2887, 2017.
373. **Takeo Saito, Masashi Ikeda, Ryota Hashimoto, Nakao Iwata, Yamamori Hidenaga, Yuka Yasuda, Michiko Fujimoto, Kenji Kondo, Ayu Shimasaki, Kohei Kawase, Masami Miyata, Taisei Mushiroda, Takeshi Ozeki, Michiaki Kubo, Kiyoshi Fujita, Kida Naoya, Nakai Minori, Taku Otsuru, Yasuhide Fukuji, Masaru Murakami, Kentaro Mizuno, Toshiaki Shiratsuchi, Shusuke Numata, Tetsuro Ohmori, Shu-ichi Ueno, Yuji Yada, Sadakazu Tanaka, Yoshiki Kishi, Manabu Takaki, Akiko Mamoto, Norio Taniguchi, Yutaka Sawa, Haruo Watanabe, Tetsuro Noda, Yuuhei Amano, Takemi Kimura, Taku Fukao, Taro Suwa, Toshiya Murai, Masaharu Kubota, Keishi Ueda, Hideaki Tabuse, Nobuhisa Kanahara, Kawai Nobutoshi, Kiyotaka Nemoto, Manabu Makinodan, Yosuke Nishihata, Naoki Hashimoto, Ichiro Kusumi, Yasuo Fujii, Ryoji Miyata, Kyuryoku Hirakawa *and* Norio Ozaki :** Transethnic Replication Study to Assess the Association Between Clozapine-Induced Agranulocytosis/Granulocytopenia and Genes at 12p12.2 in a Japanese Population., *Biological Psychiatry,* **Vol.82,** *No.1,* e9-e10, 2017.
374. **Hidehiro Umehara, Shusuke Numata, Shinya Watanabe, Yutaka Hatakeyama, Makoto Kinoshita, Yukiko Tomioka, Kiyoshi Nakahara, Takeshi Nikawa *and* Tetsuro Ohmori :** Altered KYN/TRP, Gln/Glu, and Met/methionine sulfoxide ratios in the blood plasma of medication-free patients with major depressive disorder., *Scientific Reports,* **Vol.7,** *No.1,* 4855, 2017.
375. **Hiroko Sugimoto, Tetsuya Tanioka, Yuko Yasuhara, Kenji Mori, Yoshiko Gogi, Hiroki Mori, Mihoko Nakanii *and* Rozzano De Castro Locsin :** Relationship among Sleep Quality Physical Health Conditions and Lifestyle Habits among Elementary School Students, *Open Journal of Psychiatry,* **Vol.7,** *No.4,* 235-247, 2017.
376. **笹山 麻衣子, 大塚 朱莉, 髙橋 久美, 橋本 浩子, 森 健治 :** 外国人留学生が日本で育児を行う上での困り事とニーズ, *小児保健とくしま,* **Vol.25,** 31-35, 2017年.
377. **Kaoru Furukawa, Kenji Mori, Keiko Mori, Saori Kamishirakawa, Kumi Takahashi, Hiroko Hashimoto *and* Tetsuya Tanioka :** Evaluation of Expression Recognition Function in Autism Spectrum Disorder Using Near-Infrared Spectroscopy, *Open Journal of Psychiatry,* **Vol.8,** *No.1,* 35-49, 2017.
378. **森 健治, 田山 貴広, 郷司 彩, 森 達夫, 東田 好広 :** けいれんと間違えやすい生理的運動・異常行動., *小児内科, No.50,* 541-544, 2018年.
379. **梶芳 実央, 奥田 紀久子, 谷 洋江, 森 健治 :** 食物アレルギーを持つ就学前の子供の母親の不安とソーシャルサポート, *小児保健とくしま,* **Vol.25,** 15-20, 2017年.
380. **橋本 浩子, 髙橋 久美, 上白川 沙織, 増矢 幸子, 谷 洋江, 森 健治, 二宮 恒夫 :** 子育ての支援が必要な家族に関するリスク要因の検討, *小児保健とくしま,* **Vol.25,** 36-38, 2017年.
381. **森 健治, 森 慶子, 古川 薫, 髙橋 久美, 橋本 浩子, 伊藤 弘道, 郷司 彩, 森 達夫, 東田 好広, 香美 祥二 :** 脳科学から読み解く発達障害, *小児保健とくしま,* **Vol.26,** 10-18, 2018年.
382. **富岡 有紀子, 沼田 周助, 大森 哲郎 :** ビタミンB6と統合失調症, *会誌ビタミン vitamins(Japan),* **Vol.92,** *No.10,* 450-456, 2018年.
383. **香美 祥二, 森 健治 :** 最新育児小児病学(改訂第7版), 2018年3月.
384. **Shinya Watanabe, Hidehiro Umehara, Makoto Kinoshita, Kazuo Ishii, Shusuke Numata *and* Tetsuro Ohmori :** Gene expression-based diagnostic marker for bipolar disorder., *5th Congress of Asian College of Neuropsychopharmacology,* Indonesia, Apr. 2017.
385. **Hidehiro Umehara, Shinya Watanabe, Makoto Kinoshita, Shusuke Numata *and* Tetsuro Ohmori :** Pharmacometabolomic changes following antidepressants in patients with major depressive disorder., *5th Congress of Asian College of Neuropsychopharmacology,* Indonesia, Apr. 2017.
386. **Shusuke Numata :** Blood diagnostic biomarkers for major depressive disorder using multiplex DNA methylation profiles., *13th World Congress of Biological Psychiatry,* Copenhagen, Jun. 2017.
387. **森 健治, 郷司 彩, 森 達夫, 伊藤 弘道, 東田 好広, 宮崎 雅仁 :** NIRSによる読字能力評価 - 無意味単語速読・単語逆唱課題による検討 -, *第59回日本小児神経学会学術集会,* 2017年6月.
388. **伊藤 弘道, 森 健治, 東田 好広, 森 達夫, 郷司 彩, 阿部 容子, 宮崎 雅仁, 香美 祥二 :** 注意欠如・多動症におけるてんかん・脳波異常の検討, *第59回日本小児神経学会学術集会,* 2017年6月.
389. **森 健治 :** 自閉症スペクトラムの脳機能評価, *第59回日本小児神経学会学術集会,* 2017年6月.
390. **川端 正志, 沼田 周助, 井下 真利, 江戸 宏彰, 垂髪 裕樹, 梶 龍兒, 大森 哲郎 :** 血液透析による体内リチウム除去後も神経症状が在存した急性リチウム中毒の一例, *第113回日本精神神経学会学術総会,* 2017年6月.
391. **笹山 麻衣子, 大塚 朱莉, 髙橋 久美, 橋本 浩子, 森 健治 :** 外国人留学生が日本で育児を行う上での困り事とニーズ, *小児保健とくしま第59回講演会,* 2017年9月.
392. **梶芳 実央, 奥田 紀久子, 谷 洋江, 森 健治 :** 食物アレルギーを持つ就学前の子供の母親の不安とソーシャルサポート, *徳島県小児保健協会第59回講演会,* 2017年9月.
393. **橋本 浩子, 髙橋 久美, 上白川 沙織, 増矢 幸子, 谷 洋江, 森 健治, 二宮 恒夫 :** 子育ての支援が必要な家族に関するリスク要因の検討, *徳島県小児保健協会第59回講演会,* 2017年9月.
394. **Shusuke Numata, Hidehiro Umehara *and* Tetsuro Ohmori :** DNA methylation of the serotonin transporter gene in obsessive-compulsive disorder., *第39回日本生物学的精神医学会,* Sep. 2017.
395. **森信 繁, 吉本 啓一郎, 須賀 楓介, 上村 直人, 下寺 信次, 沼田 周助, 大森 哲郎 :** GSK3beta遺伝子及びBDNF遺伝子のCNVによる双極性障害のリチウム反応性の研究, *第39回日本生物学的精神医学会,* 2017年9月.
396. **Hidehiro Umehara, Shusuke Numata, Shinya Watanabe, Satsuki Sumitani *and* Tetsuro Ohmori :** Altered Serotonin transporter mRNA expression in the peripheral leukocytes of obsessive-compulsive disorder, *第47回日本神経精神薬理学会・第39回日本生物学的精神医学会 合同年会,* Sep. 2017.
397. **梅原 英裕, 渡部 真也, 木下 誠, 富岡 有紀子, 中瀧 理仁, 畠山 豊, 中原 潔, 二川 健, 沼田 周助, 大森 哲郎 :** うつ病における血漿グルタミン，グルタミン酸，グルタミン/グルタミン酸比, *第27回日本臨床精神神経薬理学会,* 2017年11月.
398. **古川 薫, 森 健治, 橋本 浩子, 髙橋 久美, 上白川 沙織, 郷司 彩, 森 達夫, 東田 好広, 宮崎 雅仁, 香美 祥二 :** 自閉症スペクトラムにおけるNIRSを用いた表情処理過程の評価, *第118回日本小児精神神経学会,* 10, 2017年11月.
399. **二宮 恒夫, 髙橋 久美, 橋本 浩子, 谷 洋江, 増矢 幸子, 岡久 玲子, 森 健治 :** ''箱庭あそび''の作品に表現される子どもの家庭環境ー子育て支援に役立てる試みー, *日本子ども虐待防止学会第23回学術集会,* 221, 2017年12月.
400. **多田 恵曜, 藤原 敏孝, 郷司 彩, 森 達夫, 東田 好広, 森 健治, 飯田 幸治, 里見 淳一郎, 髙木 康志 :** 術前精査中にバルブロ酸の追加が著効したrolandic crtical dysplasiaに1例, *第41回日本てんかん外科学会,* 2018年1月.
401. **武田 知也, 中瀧 理仁, 大田 将史, 濱谷 沙世, 松浦 可苗, 吉田 玲於奈, 亀岡 尚美, 富永 武男, 坂本 新介, 梅原 英裕, 木下 誠, 久保 弘子, 渡部 真也, 沼田 周助, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 統合失調症患者の否定的・肯定的自動思考と臨床要因との関連, *第13回統合失調症学会,* 2018年3月.
402. **大田 将史, 中瀧 理仁, 住谷 さつき, 沼田 周助, 伊賀 淳一, 久保 弘子, 田丸 麻衣, 中山 千明, 船越 康宏, 上里 彰仁, 原田 雅史, 西川 徹, 大森 哲郎 :** D-サイクロセリンにより治療された統合失調症患者における脳構造的および機能的結合性変化 VBMと安静時fMRIによるコンビネーション研究., *第13回日本統合失調症学会,* 2018年3月.
403. **富岡 有紀子, 沼田 周助, 木下 誠, 梅原 英裕, 渡部 真也, 中瀧 理仁, 岩山 佳美, 豊田 倫子, 池田 匡志, 山森 英長, 下寺 信次, 田嶋 敦, 橋本 亮太, 岩田 仲生, 吉川 武男, 大森 哲郎 :** 血清ピリドキサール(ビタミンB6)と統合失調症の関連研究, *第13回日本統合失調症学会,* 2018年3月.
404. **西 晃, 沼田 周助, 田嶋 敦, Xiaolei Zhu, 伊藤 候輝, 斎藤 淳, 加藤 有介, 木下 誠, 下寺 信次, 小野 慎治, 越智 紳一郎, 今村 明, 黒滝 直弘, 上野 修一, 岩田 仲生, 福井 清, 井本 逸勢, 神谷 篤, 大森 哲郎 :** 統合失調症におけるde novo変異(突然変異)研究, *第13回日本統合失調症学会,* 2018年3月.
405. **沼田 周助 :** ホモシステインの代謝経路の異常と統合失調症, *第13回日本統合失調症学会,* 2018年3月.
406. **梅原 英裕, 渡部 真也, 木下 誠, 富岡 有紀子, 中瀧 理仁, 畠山 豊, 中原 潔, 二川 健, 沼田 周助, 大森 哲郎 :** うつ病のメタボローム解析, *第2回メタボローム解析シンポジウム,* 2017年6月.
407. **武田 知也, 中瀧 理仁, 大田 将史, 濱谷 沙世, 松浦 可苗, 吉田 玲於奈, 亀岡 尚美, 富永 武男, 坂本 新介, 梅原 英裕, 木下 誠, 久保 弘子, 渡部 真也, 沼田 周助, 住谷 さつき, 大森 哲郎 :** 統合失調症患者における神経認知機能と否定的・肯定的認知の関連., *第4回CEPD会,* 2018年3月.
408. **Masatoshi Inoshita, Hidehiro Umehara, Shinya Watanabe, Masahito Nakataki, Makoto Kinoshita, Yukiko Tomioka, Atsushi Tajima, Shusuke Numata *and* Tetsuro Ohmori :** Elevated peripheral blood glutamate levels in major depressive disorder., *Neuropsychiatric Disease and Treatment,* **Vol.14,** 945-953, 2018.
409. **S Okazaki, A Hishimoto, I Otsuka, Y Watanabe, Shusuke Numata, S Boku, N Shimmyo, Makoto Kinoshita, E Inoue, Tetsuro Ohmori, T Someya *and* I Sora :** Increased serum levels and promoter polymorphisms of macrophage migration inhibitory factor in schizophrenia., *Progress in Neuro-Psychopharmacology & Biological Psychiatry,* **Vol.83,** 33-41, 2018.
410. **Yukiko Tomioka, Shusuke Numata, Makoto Kinoshita, Hidehiro Umehara, Shinya Watanabe, Masahito Nakataki, Y Iwayama, T Toyota, M Ikeda, H Yamamori, S Shimodera, A Tajima, R Hashimoto, N Iwata, T Yoshikawa *and* Tetsuro Ohmori :** Decreased serum pyridoxal levels in schizophrenia: meta-analysis and Mendelian randomization analysis., *Journal of Psychiatry & Neuroscience,* **Vol.43,** *No.3,* 194-200, 2018.
411. **Masashi Ohta, Masahito Nakataki, Tomoya Takeda, Shusuke Numata, Takeo Tominaga, Naomi Kameoka, Hiroko Kubo, Makoto Kinoshita, K Matsuura, M Otomo, N Takeichi, Masafumi Harada *and* Tetsuro Ohmori :** Structural equation modeling approach between salience network dysfunction, depressed mood, and subjective quality of life in schizophrenia: an ICA resting-state fMRI study., *Neuropsychiatric Disease and Treatment,* **Vol.14,** 1585-1597, 2018.
412. **Noriko Kudo, Hidenaga Yamamori, Tamaki Ishima, Kiyotaka Nemoto, Yuka Yasuda, Michiko Fujimoto, Hirotsugu Azechi, Tomihisa Niitsu, Shusuke Numata, Manabu Ikeda, Masaomi Iyo, Tetsuro Ohmori, Masaki Fukunaga, Yoshiyuki Watanabe, Kenji Hashimoto *and* Ryota Hashimoto :** Plasma Levels of Soluble Tumor Necrosis Factor Receptor 2 (sTNFR2) are Associated with Hippocampal Volume and Cognitive Performance in Patients with Schizophrenia., *The International Journal of Neuropsychopharmacology,* **Vol.21,** *No.7,* 631-639, 2018.
413. **Y Zhang, A Hishimoto, I Otsuka, Y Watanabe, Shusuke Numata, H Yamamori, S Boku, T Horai, T Someya, Tetsuro Ohmori, R Hashimoto *and* I Sora :** Longer telomeres in elderly schizophrenia are associated with long-term hospitalization in the Japanese population., *Journal of Psychiatric Research,* **Vol.103,** 161-166, 2018.
414. **Takeo Tominaga, Masahito Tomotake, Tomoya Takeda, Yoshinori Ueoka, Tsunehiko Tanaka, Shinya Watanabe, Naomi Kameoka, Masahito Nakataki, Shusuke Numata, Yumiko Izaki, Satsuki Sumitani, hiroko Kubo, Yasuhiro Kaneda *and* Tetsuro Ohmori :** Relationship between social and cognitive functions in people with schizophrenia, *Neuropsychiatric Disease and Treatment,* **Vol.14,** 2215-2224, 2018.
415. **I Kushima, B Aleksic, M Nakatochi, T Shimamura, T Okada, Y Uno, M Morikawa, K Ishizuka, T Shiino, H Kimura, Y Arioka, A Yoshimi, Y Takasaki, Y Yu, Y Nakamura, M Yamamoto, T Iidaka, S Iritani, T Inada, N Ogawa, E Shishido, Y Torii, N Kawano, Y Omura, T Yoshikawa, T Uchiyama, T Yamamoto, M Ikeda, R Hashimoto, H Yamamori, Y Yasuda, T Someya, Y Watanabe, J Egawa, A Nunokawa, M Itokawa, M Arai, M Miyashita, A Kobori, M Suzuki, T Takahashi, M Usami, M Kodaira, K Watanabe, T Sasaki, H Kuwabara, M Tochigi, F Nishimura, H Yamasue, Y Eriguchi, S Benner, M Kojima, W Yassin, T Munesue, S Yokoyama, R Kimura, Y Funabiki, H Kosaka, M Ishitobi, Tetsuro Ohmori, Shusuke Numata, T Yoshikawa, T Toyota, K Yamakawa, T Suzuki, Y Inoue, K Nakaoka, YI Goto, M Inagaki, N Hashimoto, I Kusumi, S Son, T Murai, T Ikegame, N Okada, K Kasai, S Kunimoto, D Mori, N Iwata *and* N Ozaki :** Comparative Analyses of Copy-Number Variation in Autism Spectrum Disorder and Schizophrenia Reveal Etiological Overlap and Biological Insights., *Cell Reports,* **Vol.24,** *No.11,* 2838-2856, 2018.
416. **Shusuke Numata, Hidehiro Umehara, Tetsuro Ohmori *and* R. Hashimoto :** Clozapine Pharmacogenetic Studies in Schizophrenia: Efficacy and Agranulocytosis., *Frontiers in Pharmacology,* **Vol.9,** 1049, 2018.
417. **N Yamaki, I Otsuka, Shusuke Numata, M Yanagi, K Mouri, S Okazaki, S Boku, T Horai, Tetsuro Ohmori, O Shirakawa, I Sora *and* A Hishimoto :** Mitochondrial DNA copy number of peripheral blood in bipolar disorder: The present study and a meta-analysis., *Psychiatry Research,* **Vol.269,** 115-117, 2018.
418. **K Okamoto, M Fukuda, I Saito, R Urate, S Maniwa, D Usui, T Motoki, T Jogamoto, K Aibara, T Hosokawa, Y Konishi, R Arakawa, Kenji Mori, E Ishii, K Saito *and* H Nishio :** Incidence of infantile spinal muscular atrophy on Shikoku Island of Japan., *Brain & Development,* **Vol.41,** *No.1,* 36-42, 2019.
419. **Tomoya Takeda, Masahito Nakataki, Masashi Ohta, S Hamatani, K Matsuura, R Yoshida, Naomi Kameoka, Takeo Tominaga, Hidehiro Umehara, Makoto Kinoshita, Shinya Watanabe, Shusuke Numata, Satsuki Sumitani *and* Tetsuro Ohmori :** Negative and positive self-thoughts predict subjective quality of life in people with schizophrenia., *Neuropsychiatric Disease and Treatment,* **Vol.15,** 293-301, 2019.
420. **Chikako Kane, Masahito Tomotake, Hamatani Sayo, Shin-ichi Chiba, Naomi Kameoka, Shinya Watanabe, Masahito Nakataki, Shusuke Numata *and* Tetsuro Ohmori :** Clinical factors influencing resilience in patients with anorexia nervosa, *Neuropsychiatric Disease and Treatment,* **Vol.15,** 391-395, 2019.
421. **Satoshi Okazaki, Ikuo Otsuka, Shusuke Numata, Tadasu Horai, Kentaro Mouri, Shuken Boku, Tetsuro Ohmori, Ichiro Sora *and* Akitoyo Hishimoto :** Epigenetic clock analysis of blood samples from Japanese schizophrenia patients., *NPJ Schizophrenia,* **Vol.5,** *No.1,* 4, 2019.
422. **木下 誠, 沼田 周助, 大森 哲郎 :** 精神疾患における末梢血所見と死後脳所見の比較, *日本生物学的精神医学会誌,* **Vol.30,** *No.4,* 157-162, 2019年.
423. **Hiroe Tani, Hiroko Hashimoto, Fukuda Naoya, Ueta Mika, Moriuchi Hiromi, Kumi Takahashi, Sachiko Masuya, Sachi Kishida *and* Kenji Mori :** Caps activities at a maternity and perinatal care unit in Japan, *XXII Congress of International Society for Prevention of Child Abuse and Neglect,* Sep. 2018.
424. **Tsuneo Ninomiya, Kumi Takahashi, Hiroko Hashimoto, Kenji Mori, Sachiko Masuya *and* Hiroe Tani :** Preschool childrens sand-play activity may reveal poor parenting/maltreatment, *XXII Congress of International Society for Prevention of Child Abuse and Neglect,* Sep. 2018.
425. **Shusuke Numata :** Elevated glutamate levels in blood in mood disorders, *WFSBP Asia Pacific Regional Congress of Biological Psychiatry,* Kobe, Sep. 2018.
426. **Yukiko Tomioka, Hidehiro Umehara, Shinya Watanabe, Masahito Nakataki, Masuda Rumiko, Kazuaki Mawatari, Takeshi Nikawa, Akira Takahashi, Shusuke Numata *and* Tetsuro Ohmori :** Altered plasma metabolites related to one-carbon metabolism in schizophrenia., *WFSBP Asia Pacific Regional Congress of Biological Psychiatry,* Kobe, Sep. 2018.
427. **伊藤 弘道, 森 健治, 原田 雅史, 久岡 園花, 東田 好広, 森 達夫, 郷司 彩, 高見 容子, 宮崎 雅仁, 香美 祥二 :** 自閉スペクトラム症の頭部1H-MRSによる検討―前部帯状回と左小脳について―, *第60回日本小児神経学会学術集会,* 2018年5月.
428. **森 健治, 郷司 彩, 森 達夫, 東田 好広, 伊藤 弘道, 宮崎 雅仁, 香美 祥二 :** 多チャンネルNIRSを用いた表情処理過程の解析, *第60回日本小児神経学会学術集会,* 2018年5月.
429. **大田 将史, 中瀧 理仁, 武田 知也, 沼田 周助, 富永 武男, 亀岡 尚美, 久保 弘子, 木下 誠, 松浦 可苗, 大友 真姫, 武市 直也, 原田 雅史, 大森 哲郎 :** 統合失調症におけるSalience Network機能障害，抑うつ気分，および主観的QOLの因果関係., *第114回日本精神神経学会学術総会,* 2018年6月.
430. **梅原 英裕, 渡部 真也, 中瀧 理仁, 沼田 周助, 大森 哲郎 :** うつ病の末梢白血球におけるSGK1遺伝子発現, *第15回日本うつ病学会総会,* 2018年7月.
431. **井下 真利, 梅原 英裕, 渡部 真也, 中瀧 理仁, 木下 誠, 富岡 有紀子, 田嶋 敦, 沼田 周助, 大森 哲郎 :** うつ病患者の末梢血グルタミン酸濃度のメタ解析, *第15回日本うつ病学会総会,* 2018年7月.
432. **中瀧 理仁, 久保 弘子, 住谷 さつき, 沼田 周助, 亀岡 尚美, 渡部 真也, 梅原 英裕, 大田 将史, 原田 雅史, 大森 哲郎 :** 双極性障害患者におけるアミノ酸系神経伝達物質の異常, *第15回日本うつ病学会総会,* 2018年7月.
433. **Shusuke Numata :** Plasma metabolomics of major depressive disorder, *第40回日本生物学的精神医学会,* Sep. 2018.
434. **Shusuke Numata :** The future prospect on postmortem brain research; from the point of view of similarity and dissimilarity between blood and brain, *第40回日本生物学的精神医学会,* Sep. 2018.
435. **多田 恵曜, 藤原 敏孝, 中島 公平, 森 健治, 髙木 康志 :** 高齢発症てんかんの臨床的特徴，新規抗てんかん薬の効果, *日本脳神経外科学会第77回学術総会,* 2018年10月.
436. **N Tsujii, I Otsuka, S Okazaki, M Yanagi, Shusuke Numata, N Yamaki, Y Kawakubo, O Shirakawa *and* A Hishimoto :** Mitochondrial DNA Copy Number Raises the Potential of Left Frontopolar Hemodynamic Response as a Diagnostic Marker for Distinguishing Bipolar Disorder From Major Depressive Disorder., *Frontiers in Psychiatry,* **Vol.10,** 312, 2019.
437. **Tatsuo Mori, Yoshihiro Touda, Hiromichi Ito, Kenji Mori, Tomohiro Kohmoto, Issei Imoto *and* Shoji Kagami :** A 16q22.2-q23.1 deletion identified in a male infant with West syndrome., *Brain & Development,* 2019.
438. **Reiko Okahisa, Saori Iwamoto, Miyuki Tada, Yasuko Matsushita, Hiroko Hashimoto *and* Kenji Mori :** Features of Difficulty in Child Raising and Resilience of Nurturing Mothers with Past Experience of Adversity, *International Journal of Nursing & Clinical Practices,* **Vol.6,** *No.312,* 1-7, 2019.
439. **Y Takaesu, K Watanabe, Shusuke Numata, M Iwata, N Kudo, S Oishi, T Takizawa, K Nemoto, Y Yasuda, H Tagata, T Tsuboi, N Tsujino, N Hashimoto, Y Matsui, H Hori, H Yamamori, N Sugiyama, T Suwa, T Kishimoto, A Hishimoto, M Usami, R Furihata, K Iwamoto, H Fujishiro, T Nakamura, K Mizuno, T Inagaki, E Katsumoto, H Tomita, K Ohi, H Muraoka, K Atake, H Iida, T Nagasawa, J Fujita, S Yamamura, T Onitsuka, A Murata, Y Takayanagi, H Noda, Y Matsumura, K Takezawa, Junichi Iga, K Ichihashi, K Ogasawara, H Yamada, K Inada *and* R Hashimoto :** Improvement of psychiatrists' clinical knowledge of the treatment guidelines for schizophrenia and major depressive disorders using the 'Effectiveness of Guidelines for Dissemination and Education in Psychiatric Treatment (EGUIDE)' project: A nationwide dissemination, education, and evaluation study., *Psychiatry and Clinical Neurosciences,* **Vol.73,** *No.10,* 642-648, 2019.
440. **I Otsuka, M Akiyama, O Shirakawa, S Okazaki, Y Momozawa, Y Kamatani, T Izumi, Shusuke Numata, M Takahashi, S Boku, I Sora, K Yamamoto, Y Ueno, T Toda, M Kubo *and* A Hishimoto :** Genome-wide association studies identify polygenic effects for completed suicide in the Japanese population., *Neuropsychopharmacology,* **Vol.44,** *No.12,* 2119-2124, 2019.
441. **N Kudo, H Yamamori, T Ishima, K Nemoto, Y Yasuda, M Fujimoto, H Azechi, T Niitsu, Shusuke Numata, M Ikeda, M Iyo, Tetsuro Ohmori, M Fukunaga, Y Watanabe, K Hashimoto *and* R Hashimoto :** Plasma levels of matrix metalloproteinase-9 (MMP-9) are associated with cognitive performance in patients with schizophrenia., *Neuropsychopharmacology Reports,* **Vol.40,** *No.2,* 150-156, 2020.
442. **K Yamazaki, Y Yoshino, K Kawabe, T Ibuki, S Ochi, Y Mori, Y Ozaki, Shusuke Numata, Junichi Iga, Tetsuro Ohmori *and* Shu-ichi Ueno :** ABCA7 Gene Expression and Genetic Association Study in Schizophrenia., *Neuropsychiatric Disease and Treatment,* **Vol.16,** 441-446, 2020.
443. **Tatsuo Mori, Hiromichi Ito, Masafumi Harada, Sonoka Hisaoka, Yuki Matsumoto, Aya Goji, Yoshihiro Toda, Kenji Mori *and* Shoji Kagami :** Multi-delay arterial spin labeling brain magnetic resonance imaging study for pediatric autism., *Brain & Development,* **Vol.42,** *No.4,* 315-321, 2020.
444. **Takeo Tominaga, Masahito Tomotake, Tomoya Takeda, Yoshinori Ueoka, Tsunehiko Tanaka, Shinya Watanabe, Naomi Kameoka, Masahito Nakataki, Shusuke Numata, Yumiko Izaki, Satsuki Sumitani, Hiroko Kubo, Yasuhiro Kaneda *and* Tetsuro Ohmori :** Predictors of life skills in people with schizophrenia, *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.67,** *No.1,2,* 75-82, 2020.
445. **Yosuke Suga, Keiichiro Yoshimoto, Shusuke Numata, Shinji Shimodera, Shogo Takamura, Naoto Kamimura, Ken Sawada, Hiromitsu Kazui, Tetsuro Ohmori *and* Shigeru Morinobu :** Structural variation in the glycogen synthase kinase 3β and brain-derived neurotrophic factor genes in Japanese patients with bipolar disorders., *Neuropsychopharmacology Reports,* **Vol.40,** *No.1,* 46-51, 2020.
446. **沼田 周助, 宮本 亮介, 和泉 唯信 :** ファール病, *精神科治療学 増刊号 知っておきたい稀な精神症候・症候群―症例から学ぶ―,* **Vol.34,** 307-309, 2019年10月.
447. **Masashi Ohta, Masahito Nakataki, Tomoya Takeda, Shusuke Numata, Takeo Tominaga, Naomi Kameoka, Hiroko Kubo, Makoto Kinoshita, Matsuura Kanae, Maki Ohtomo, Takeichi Naoya, Masafumi Harada *and* Tetsuro Ohmori :** Causal relationship between salience network dysfunction, depressed mood, and subjective quality of life in schizophrenia., *6th Congress of AsCNP Asian College of Neuropsychopharmacology,* Fukuoka, Oct. 2019.
448. **Shinya Watanabe, Hidehiro Umehara, Yukiko Tomioka, Makoto Kinoshita, Masahito Nakataki, Shusuke Numata *and* Tetsuro Ohmori :** Effects of processing conditions on plasma L-glutamate levels in non-psychiatric healthy subjects., *6th Congress of AsCNP Asian College of Neuropsychopharmacology,* Fukuoka, Oct. 2019.
449. **富岡 有紀子, 中瀧 理仁, 梅原 英裕, 渡部 真也, 沼田 周助, 大森 哲郎 :** 統合失調症患者における血清葉酸濃度の検討, *第14回日本統合失調症学会,* 2019年4月.
450. **森 健治, 郷司 彩, 森 達夫, 東田 好広, 伊藤 弘道, 宮崎 雅仁, 香美 祥二 :** NIRSを用いた読字課題時の前頭葉機能評価, *第61回日本小児神経学会学術集会,* 2019年5月.
451. **森 達夫, 伊藤 弘道, 郷司 彩, 東田 好広, 森 健治, 原田 雅史, 香美 祥二 :** 自閉症スペクトラム症におけるArterial Spin Labeling法を用いた脳血流評価, *第61回日本小児神経学会学術集会,* 2019年5月.
452. **森 健治, 森 慶子, 髙橋 久美, 上白川 沙織, 橋本 浩子 :** 絵本の読み聞かせ聴取時における脳反応について-NIRSによる検討-, *第27回日本小児心身医学会中国四国地方会,* 2019年6月.
453. **富永 武男, 沼田 周助, 中瀧 理仁, 渡部 真也, 亀岡 尚美, 大森 哲郎 :** 徳島大学 精神医学教室の研究:認知機能・QOL, *第115回日本精神神経学会学術総会,* 2019年6月.
454. **中山 知彦, 吉田 朋広, 渡部 真也, 中瀧 理仁, 沼田 周助, 大森 哲郎 :** 治療に難渋し，三環系抗うつ薬で改善がみられた反復性うつ病の1例, *第115回日本精神神経学会学術総会,* 2019年6月.
455. **青井 駿, 梅原 英裕, 郷司 彩, 東田 義広, 渡部 真也, 中瀧 理仁, 沼田 周助, 大森 哲郎 :** 感冒症状後にチック症状と強迫症状の出現増悪を認め，PANDASが疑われた1例, *第115回日本精神神経学会学術総会,* 2019年6月.
456. **木下 誠, 梅原 英裕, 渡部 真也, 中瀧 理仁, 田嶋 敦, 沼田 周助, 大森 哲郎 :** 統合失調症における網羅的血漿ホモシステイン濃度関連遺伝子同定研究, *第41回日本生物学的精神医学会,* 2019年6月.
457. **森 健治 :** NIRS(近赤外線スペクトロスコピー;near-infrared spectroscopy )によって解き明かす神経発達症, *第152回 日本小児科学会徳島地方会,* 2019年6月.
458. **梅原 英裕, 戸田 裕之, 斎藤 拓, 中瀧 理仁, 沼田 周助, 大森 哲郎 :** うつ病患者における養育環境のDNAメチル化修飾への影響の検討, *第16回日本うつ病学会総会,* 2019年7月.
459. **中山 知彦, 江戸 宏彰, 吉田 朋広, 松本 唯, 渡部 真也, 中瀧 理仁, 沼田 周助, 大森 哲郎 :** 電気けいれん療法で改善せず，ノルトリプチリンが奏功した反復性うつ病の2症例, *第16回日本うつ病学会総会,* 2019年7月.
460. **森 健治 :** 発達障害の理解と支援, *日本小児歯科学会専門医セミナー,* 2019年9月.
461. **多田 恵曜, 東田 好広, 中瀧 理仁, 藤原 敏孝, 森 達夫, 郷司 彩, 飯田 幸治, 森 健治, 髙木 康志 :** 徳島県におけるてんかん地域診療連携整備事業の紹介, *第53回日本てんかん学会学術集会,* 2019年10月.
462. **中瀧 理仁, 江戸 宏彰, 多田 恵曜, 東田 好広, 藤原 敏孝, 森 達夫, 郷司 彩, 森 健治, 大森 哲郎 :** てんかん発作や精神症状と関連しない生活の質, *第53回日本てんかん学会学術集会,* 2019年11月.
463. **木下 誠, 沼田 周助, 大沼 徹, 大森 哲郎 :** 双極性障害の末梢血を用いたDNAメチル化修飾解析研究, *第38回 躁うつ病の薬理・生化学的研究懇話会,* 2019年11月.
464. **多田 恵曜, 東田 好広, 中瀧 理仁, 藤原 敏孝, 森 達夫, 郷司 彩, 飯田 幸治, 森 健治, 髙木 康志 :** 徳島県におけるてんかん地域診療連携整備事業の活動状況, *第7回全国てんかんセンター協議会広島大会,* 2020年2月.
465. **沼田 周助 :** CASE03「早く仕事に復帰させてください」, 株式会社 医学書院, 2020年11月.
466. **沼田 周助, 大森 哲郎 :** 治療 薬物療法, 株式会社 中外医学社, 2021年1月.
467. **沼田 周助 :** 治療 身体療法, 株式会社 中外医学社, 2021年1月.
468. **森 健治 :** メディカルスタッフのための精神医学「てんかん」, 中外医学社，東京, 2021年1月.
469. **森 健治, 森 達夫 :** てんかん, 株式会社 中外医学社, 東京, 2021年1月.
470. **Satoshi Okazaki, Shusuke Numata, Ikuo Otsuka, Tadasu Horai, Makoto Kinoshita, Ichiro Sora, Tetsuro Ohmori *and* Akitoyo Hishimoto :** Decelerated epigenetic aging associated with mood stabilizers in the blood of patients with bipolar disorder., *Translational Psychiatry,* **Vol.10,** *No.1,* 129, 2020.
471. **Yukiko Tomioka, Makoto Kinoshita, Hidehiro Umehara, Tomohiko Nakayama, Shinya Watanabe, Masahito Nakataki, Shusuke Numata *and* Tetsuro Ohmori :** Association between serum folate levels and schizophrenia based on sex., *Psychiatry and Clinical Neurosciences,* **Vol.74,** *No.9,* 466-471, 2020.
472. **Hitoshi Iida, Junichi Iga, Naomi Hasegawa, Yuka Yasuda, Tomoya Yamamoto, Kenichiro Miura, Junya Matsumoto, Atsunobu Murata, Kazuyoshi Ogasawara, Hisashi Yamada, Hikaru Hori, Kayo Ichihashi, Naoki Hashimoto, Kazutaka Ohi, Norio Yasui-Furukori, Takashi Tsuboi, Toshinori Nakamura, Masahide Usami, Ryuji Furihata, Yoshikazu Takaesu, Kunihiro Iwamoto, Nobuhiro Sugiyama, Taishiro Kishimoto, Naohisa Tsujino, Hiroki Yamada, Akitoyo Hishimoto, Kiyotaka Nemoto, Kiyokazu Atake, Hiroyuki Muraoka, Eiichi Katsumoto, Satoru Oishi, Takahiko Inagaki, Fumiaki Ito, Yayoi Imamura, Mikio Kido, Tatsuya Nagasawa, Shusuke Numata, Shinichiro Ochi, Masaaki Iwata, Hidenaga Yamamori, Junichi Fujita, Toshiaki Onitsuka, Satoshi Yamamura, Manabu Makinodan, Michiko Fujimoto, Yoichiro Takayanagi, Kenji Takezawa, Hiroshi Komatsu, Kentaro Fukumoto, Shinichiro Tamai, Hirotaka Yamagata, Chika Kubota, Tadasu Horai, Ken Inada, Koichiro Watanabe, Hiroaki Kawasaki *and* Ryota Hashimoto :** Unmet needs of patients with major depressive disorder - Findings from the 'Effectiveness of Guidelines for Dissemination and Education in Psychiatric Treatment (EGUIDE)' project: A nationwide dissemination, education, and evaluation study., *Psychiatry and Clinical Neurosciences,* **Vol.74,** *No.12,* 667-669, 2020.
473. **Shusuke Numata, Masahito Nakataki, Naomi Hasegawa, Yoshikazu Takaesu, Masahiro Takeshima, Toshiaki Onitsuka, Toshinori Nakamura, Reon Edagawa, Hiroaki Edo, Kenichiro Miura, Junya Matsumoto, Norio Yasui-Furukori, Taishiro Kishimoto, Hikaru Hori, Takashi Tsuboi, Yuka Yasuda, Ryuji Furihata, Hiroyuki Muraoka, Shinichiro Ochi, Tatsuya Nagasawa, Yoshitaka Kyou, Atsunobu Murata, Eiichi Katsumoto, Kazutaka Ohi, Akitoyo Hishimoto, Ken Inada, Koichiro Watanabe *and* Ryota Hashimoto :** Improvements in the degree of understanding the treatment guidelines for schizophrenia and major depressive disorder in a nationwide dissemination and implementation study., *Neuropsychopharmacology Reports,* **Vol.41,** *No.2,* 199-206, 2021.
474. **中山 知彦, 沼田 周助, 大森 哲郎 :** 精神病性うつ病, *精神科,* **Vol.37,** *No.3,* 268-272, 2020年9月.
475. **沼田 周助 :** うつ病の予後マーカー, *精神科,* **Vol.37,** *No.6,* 599-605, 2020年12月.
476. **Tomohiko Nakayama, Hiroaki Edo, Yoshida Tomohiro, Matsumoto Yui, Shinya Watanabe, Masahito Nakataki, Shusuke Numata *and* Tetsuro Ohmori :** Nortriptyline Therapy of Treatment-Resistant Depression: two case reports, *The CINP 2021 Virtual World Congress,* Online, Feb. 2021.
477. **R Furihata, R Ohtsuki, N Hasegawa, K Miura, J Matsumoto, T Tsuboi, Shusuke Numata, K Watanabe, K Inada *and* R. Hashimoto :** Hypnotic medication use and associated factors among patients with schizophrenia- Findings from the 'Effectiveness of Guidelines for Dissemination and Education in Psychiatric Treatment (EGUIDE)' project., *20th WPA(World Psychiatric Assoiation) World Congress of Psychiatry,* Online, Mar. 2021.
478. **森 達夫, 郷司 彩, 東田 好広, 伊藤 弘道, 瓦井 俊孝, 藤田 京志, 松本 直通, 森 健治 :** 薬剤抵抗性てんかんを合併したARID1B 遺伝子欠失を伴うCoffin-Siris症候群の女児例., *第31回日本小児神経学会中国・四国地方会,* 2020年7月.
479. **沼田 周助, 中瀧 理仁, 長谷川 尚美, 枝川 令音, 江戸 宏彰, 三浦 健一郎, 松本 純弥, 稲田 健, 渡邊 衡一郎, 橋本 亮太 :** 統合失調症とうつ病に対する治療ガイドライン教育プロジェクト(EGUIDEプロジェクト)におけるガイドライン理解度向上の取り組みとその結果, *第50回日本神経精神薬理学会年会,* 2020年8月.
480. **森 健治, 森 慶子, 高橋 久美, 上白川 沙織, 河合 ちひろ, 橋本 浩子, 森 達夫, 郷司 彩, 伊藤 弘道, 東田 好広, 宮崎 雅仁 :** 絵本の読み聞かせ聴取時における脳反応について-NIRS および心拍変動を用いた解析-, *第62回日本小児神経学会学術集会,* 2020年8月.
481. **森 健治 :** 絵本の読み聞かせ聴取時における脳反応について-NIRSによる検討-, *第38回日本小児心身医学会学術集会,* 2020年9月.
482. **沼田 周助, 中瀧 理仁, 長谷川 尚美, 枝川 令音, 江戸 宏彰, 三浦 健一郎, 松本 純弥, 稲田 健, 渡邊 衡一郎, 橋本 亮太 :** ガイドラインの理解度向上の取り組み, *第30回日本臨床精神神経薬理学会学術総会,* 2021年1月.
483. **沼田 周助 :** 徳島大学精神科の研究と研究室紹介, *第30回日本臨床精神神経薬理学会学術総会,* 2021年1月.
484. **中山 知彦, 梅原 英裕, 富岡 有紀子, 上敷領 俊晴, 淵上 学, 岡田 剛, 増田 瑠見子, 馬渡 一諭, 中瀧 理仁, 沼田 周助, 髙橋 章, 岡本 泰昌, 大森 哲郎 :** うつ病におけるキヌレニン経路の変化, *第5回メタボロームシンポジウム,* 2020年12月.
485. **中山 知彦, 梅原 英裕, 富岡 有紀子, 上敷領 俊晴, 淵上 学, 岡田 剛, 増田 瑠見子, 馬渡 一諭, 中瀧 理仁, 沼田 周助, 髙橋 章, 岡本 泰昌, 大森 哲郎 :** うつ病におけるキヌレニン経路の変化, *第12回脳科学クラスターミニリトリート,* 2021年2月.
486. **Tatsuo Mori, Goji Aya, Toda Yoshihiro, Hiromichi Ito, Toshitaka Kawarai, Fujita Atsushi, Matsumoto Naomichi *and* Kenji Mori :** A partial ARID1B deletion in a female child with intractable epilepsy, *Epilepsy & Seizure,* **Vol.13,** *No.1,* 45-50, 2021.
487. **Shabeesh Balan, Tetsuo Ohnishi, Akiko Watanabe, Hisako Ohba, Yoshimi Iwayama, Manabu Toyoshima, Tomonori Hara, Yasuko Hisano, Yuki Miyasaka, Tomoko Toyota, Chie Shimamoto-Mitsuyama, Motoko Maekawa, Shusuke Numata, Tetsuro Ohmori, Tomomi Shimogori, Yoshiaki Kikkawa, Takeshi Hayashi *and* Takeo Yoshikawa :** Role of an Atypical Cadherin Gene, Cdh23 in Prepulse Inhibition, and Implication of CDH23 in Schizophrenia., *Schizophrenia Bulletin,* **Vol.47,** *No.4,* 1190-1200, 2021.
488. **Naoki Hashimoto, Norio Yasui-Furukori, Naomi Hasegawa, Shuhei Ishikawa, Shusuke Numata, Hikaru Hori, Hitoshi Iida, Kayo Ichihashi, Ryuji Furihata, Atsunobu Murata, Takashi Tsuboi, Masahiro Takeshima, Yoshitaka Kyou, Hiroshi Komatsu, Chika Kubota, Shinichiro Ochi, Yoshikazu Takaesu, Masahide Usami, Tatsuya Nagasawa, Akitoyo Hishimoto, Kenichiro Miura, Junya Matsumoto, Kazutaka Ohi, Hisashi Yamada, Ken Inada, Koichiro Watanabe, Kazutaka Shimoda *and* Ryota Hashimoto :** Characteristics of discharge prescriptions for patients with schizophrenia or major depressive disorder: Real-world evidence from the Effectiveness of Guidelines for Dissemination and Education (EGUIDE) psychiatric treatment project., *Asian Journal of Psychiatry,* **Vol.63,** 102744, 2021.
489. **Hashimoto Ryota, Junichi Iga, Inada Ken, Kishi Taro, Kimura Hiroshi, Matsuda Yuki, Miyake Nobumi, Nemoto Kiyotaka, Shusuke Numata, Ochi Shinichiro, Sato Hideki, Tarutani Seiichiro *and* Uchida Hiroyuki :** Japanese Society of Neuropsychopharmacology: "Guideline for Pharmacological Therapy of Schizophrenia"., *Neuropsychopharmacology Reports,* **Vol.41,** *No.3,* 266-324, 2021.
490. **Hirotaka Yamagata, Ayumi Kobayashi, Ryouichi Tsunedomi, Tomoe Seki, Masaaki Kobayashi, Kosuke Hagiwara, Chong Chen, Shusaku Uchida, Go Okada, Manabu Fuchikami, Toshiharu Kamishikiryo, Junichi Iga, Shusuke Numata, Makoto Kinoshita, A Takahiro Kato, Ryota Hashimoto, Hiroaki Nagano, Yasumasa Okamoto, Shuichi Ueno, Tetsuro Ohmori *and* Shin Nakagawa :** Optimized protocol for the extraction of RNA and DNA from frozen whole blood sample stored in a single EDTA tube., *Scientific Reports,* **Vol.11,** *No.1,* 17075, 2021.
491. **Masataka Kikuchi, Takanobu Nakazawa, Makoto Kinoshita, Hidenaga Yamamori, Yuka Yasuda, Michiko Fujimoto, Ryota Hashimoto *and* Shusuke Numata :** Methylation Analysis in Monozygotic Twins With Treatment-Resistant Schizophrenia and Discordant Responses to Clozapine., *Frontiers in Psychiatry,* **Vol.12,** 734606, 2021.
492. **Ryuji Furihata, Rei Otsuki, Naomi Hasegawa, Takashi Tsuboi, Shusuke Numata, Norio Yasui-Furukori, Hiroko Kashiwagi, Hikaru Hori, Shinichiro Ochi, Hiroyuki Muraoka, Toshiaki Onitsuka, Hiroshi Komatsu, Masahiro Takeshima, Akitoyo Hishimoto, Tatsuya Nagasawa, Yoshikazu Takaesu, Toshinori Nakamura, Takeshi Asami, Kenichiro Miura, Junya Matsumoto, Kazutaka Ohi, Yuka Yasuda, Hitoshi Iida, Kazuyoshi Ogasawara, Naoki Hashimoto, Kayo Ichihashi, Hisashi Yamada, Koichiro Watanabe, Ken Inada *and* Ryota Hashimoto :** Hypnotic medication use among inpatients with schizophrenia and major depressive disorder: results of a nationwide study., *Sleep Medicine,* **Vol.89,** 23-30, 2021.
493. **Norio Yasui-Furukori, Hiroyuki Muraoka, Naomi Hasegawa, Shinichiro Ochi, Shusuke Numata, Hikaru Hori, Akitoyo Hishimoto, Toshiaki Onitsuka, Kazutaka Ohi, Naoki Hashimoto, Tatsuya Nagasawa, Yoshikazu Takaesu, Takahiko Inagaki, Hiromi Tagata, Takashi Tsuboi, Chika Kubota, Ryuji Furihata, Junichi Iga, Hitoshi Iida, Kenichiro Miura, Junya Matsumoto, Hisashi Yamada, Koichiro Watanabe, Ken Inada, Kazutaka Shimoda *and* Ryota Hashimoto :** Association between the examination rate of treatment-resistant schizophrenia and the clozapine prescription rate in a nationwide dissemination and implementation study., *Neuropsychopharmacology Reports,* **Vol.42,** *No.1,* 3-9, 2021.
494. **Hijiri Hasegawa, Ikkei Sasaki, Kaori Tsukakoshi, Yue Ma, Kazuo Nagasawa, Shusuke Numata, Yuuki Inoue, Yeji Kim *and* Kazunori Ikebukuro :** Detection of CpG Methylation in G-Quadruplex Forming Sequences Using G-Quadruplex Ligands., *International Journal of Molecular Sciences,* **Vol.22,** *No.23,* 13159, 2021.
495. **Kazuyoshi Ogasawara, Shusuke Numata, Naomi Hasegawa, Masahito Nakataki, Manabu Makinodan, Kazutaka Ohi, Masahiro Takeshima, Takashi Tsuboi, Naoki Hashimoto, Toshiaki Onitsuka, Hiroyuki Muraoka, Hikaru Hori, Kayo Ichihashi, Takahiko Inagaki, Norio Yasui-Furukori, Akitoyo Hishimoto, Nobuhiro Sugiyama, Kentaro Fukumoto, Tatsuya Nagasawa, Junya Matsumoto, Yoshikazu Takaesu, Ryuji Furihata, Kiyotaka Nemoto, Toshinori Nakamura, Masahide Usami, Kenichiro Miura, Michiko Fujimoto, Hiromi Tagata, Hisashi Yamada, Hiroshi Komatsu, Shinichiro Ochi, Kiyokazu Atake, Eiichi Katsumoto, Mikio Kido, Taishiro Kishimoto, Taro Suwa, Satoshi Yamamura, Junichi Iga, Hitoshi Iida, Ken Inada, Koichiro Watanabe *and* Ryota Hashimoto :** Subjective assessment of participants in education programs on clinical practice guidelines in the field of psychiatry., *Neuropsychopharmacology Reports,* **Vol.42,** *No.2,* 221-225, 2022.
496. **森 慶子, 野﨑 夏江, 河井 ちひろ, 髙橋 久美, 橋本 浩子, 森 健治 :** 絵本の読み聞かせ聴取時における脳血流動態-NIRSおよび心拍変動を用いた解析-．, *小児保健とくしま, No.28,* 2021年.
497. **二宮 瑞稀, 岡田 勝彦, 小山 萌歌, 篠原 優香, 篠原 ゆきの, 髙畑 直紀, 武田 衣織, 中内 洋介, 藤田 真由美, 三谷 勝, 森 拓麻, 浅野 登, 森 健治 :** 当院における機能性構音障害の実態∼訓練が長期化する要因∼．, *小児保健とくしま, No.28,* 2021年.
498. **森 健治, 森 慶子, 髙橋 久美, 橋本 浩子, 野﨑 夏江, 河井 ちひろ, 森 達夫, 郷司 彩, 伊藤 弘道, 東田 好広, 宮崎 雅仁 :** 読字活動時における脳反応について―NIRSによる解析―．, *第63回日本小児神経学会学術集会,* 2021年5月.
499. **降籏 隆二, 大槻 怜, 長谷川 尚美, 坪井 貴嗣, 沼田 周助, 古郡 規雄, 伊賀 淳一, 山田 恒, 市橋 香代, 松本 純弥, 三浦 健一郎, 稲田 健, 渡邊 衡一郎, 橋本 亮太 :** うつ病入院患者における睡眠薬処方の実態と他の向精神薬処方との関連, *第18回日本うつ病学会総会/第21回日本認知療法・認知行動療法学会,* 2021年7月.
500. **古郡 規雄, 橋本 直樹, 長谷川 尚美, 沼田 周助, 堀 輝, 降籏 隆二, 飯田 仁志, 市橋 香代, 三浦 健一郎, 松本 純弥, 稲田 健, 渡邊 衡一郎, 橋本 亮太 :** うつ病患者の退院時処方の特徴: EGUIDEデータより, *第18回日本うつ病学会総会/第21回日本認知療法・認知行動療法学会,* 2021年7月.
501. **飯田 仁志, 根本 清貴, 長谷川 尚美, 沼田 周助, 山田 恒, 市橋 香代, 稲垣 貴彦, 小笠原 一能, 松本 純弥, 三浦 健一郎, 川嵜 弘詔, 稲田 健, 渡邊 衡一郎, 橋本 亮太 :** うつ病治療ガイドラインに関するWeb講習の有効性の検討∼EGUIDEプロジェクトから得られた知見∼, *第18回日本うつ病学会総会/第21回日本認知療法・認知行動療法学会,* 2021年7月.
502. **小笠原 一能, 沼田 周助, 飯田 仁志, 長谷川 尚美, 松本 純弥, 三浦 健一郎, 尾崎 紀夫, 稲田 健, 渡邊 衡一郎, 橋本 亮太 :** EGUIDEプロジェクトチーム，「EGUIDEプロジェクト」受講者アンケートの解析から(第2報), *第18回日本うつ病学会総会/第21回日本認知療法・認知行動療法学会,* 2021年7月.
503. **橋本 直樹, 古郡 規雄, 長谷川 尚美, 沼田 周助, 飯田 仁志, 市橋 香代, 降籏 隆二, 堀 輝, 三浦 健一郎, 松本 純弥, 稲田 健, 橋本 亮太 :** 2177名の統合失調症患者の退院時処方についての検討―EGUIDE2016-2018年度調査の結果から―, *第43回日本生物学的精神医学会・第51回日本神経精神薬理学会 合同年会,* 2021年7月.
504. **飯田 仁志, 根本 清貴, 長谷川 尚美, 山田 恒, 市橋 香代, 稲垣 貴彦, 小笠原 一能, 沼田 周助, 稲田 健, 渡邊 衡一郎, 橋本 亮太 :** Web講習の有効性の検討―EGUIDEプロジェクトから得られた知見―, *第117回日本精神神経学会学術総会,* 2021年9月.
505. **降籏 隆二, 大槻 怜, 長谷川 尚美, 三浦 健一郎, 松本 純弥, 坪井 貴嗣, 沼田 周助, 古郡 規雄, 伊賀 淳一, 山田 恒, 市橋 香代, 渡邊 衡一郎, 稲田 健, 橋本 亮太 :** 睡眠薬処方の実態と多剤処方の関連要因:統合失調症とうつ病患者の処方データの分析, *第117回日本精神神経学会学術総会,* 2021年9月.
506. **青木 真理子, 中山 知彦, 富岡 有紀子, 木下 誠, 中瀧 理仁, 沼田 周助 :** 診断に苦慮した遅発緊張病の一例, *第61回中国・四国精神神経学会,* 2021年11月.
507. **吉田 結理, 江戸 宏彰, 木下 誠, 中瀧 理仁, 沼田 周助 :** 電気けいれん療法を施行した遅発性ジストニアを伴う治療抵抗性統合失調症の1症例, *第61回中国・四国精神神経学会,* 2021年11月.
508. **六車 隆太郎, 多田 紗彩, 中山 知彦, 木下 誠, 中瀧 理仁, 沼田 周助 :** うつ病の治療経過中にパーキンソン病の併存が明らかになった1症例, *【第61回中国・四国精神神経学会,* 2021年11月.
509. **髙橋 久美, 橋本 浩子, 森 健治 :** 保育の現場における気になる子どもへの遊びの援助を通しての子育て支援の検討 -箱庭あそびの実践より-, *日本子ども虐待防止学会第27回学術集会,* 2021年12月.
510. **森 健治 :** 限局性学習症(読字障害)における神経生理-近赤外線スペクトロスコピー(NIRS)による解析-．, *第51回日本臨床神経生理学会学術大会 シンポジウム31,* 2021年12月.
511. **多田 恵曜, 中瀧 理仁, 森 達夫, 藤原 敏孝, 郷司 彩, 山﨑 博輝, 高尾 里沙, 泉 千恵, 多田 雅美, 安部 修司, 森 健治 :** 今後の徳島県におけるてんかん地域診療連携整備事業の展望について, *第9回全国てんかんセンター協議会総会,* 2022年3月.
512. **高尾 里沙, 多田 雅美, 安部 修司, 中瀧 理仁, 森 達夫, 藤原 敏孝, 多田 恵曜, 山﨑 博輝, 森 健治 :** てんかん相談における徳島県の現状の把握と今後の課題., *第9回 全国てんかんセンター協議会総会 鹿児島大会,* 2022年3月.
513. **平野 愛子, 北村 愛里, 重根 裕代, 川原 みゆき, 藤原 敏孝, 多田 恵曜, 森 健治, 髙木 康志 :** 長時間ビデオ脳波モニタリング実施時の発作時観察力向上のための取り組み∼発作観察時のビデオ作成 発作時対応のシミュレーションの実施∼., *,* 2022年3月.
514. **富岡 有紀子, 木下 誠, 中山 知彦, 梅原 英裕, 中瀧 理仁, 沼田 周助 :** 統合失調症患者におけるDNMT1と3aの遺伝子発現量の検討, *第16回日本統合失調症学会,* 2022年3月.
515. **中山 知彦, 梅原 英裕, 富岡 有紀子, 上敷領 俊晴, 淵上 学, 岡田 剛, 増田 瑠見子, 馬渡 一諭, 中瀧 理仁, 沼田 周助, 髙橋 章, 岡本 泰昌, 大森 哲郎 :** うつ病におけるキヌレニン経路の変化, *第40回躁うつ病の薬理・生化学的研究懇話会,* 2021年10月.
516. **中山 知彦, 梅原 英裕, 富岡 有紀子, 上敷領 俊晴, 淵上 学, 岡田 剛, 増田 瑠見子, 馬渡 一諭, 中瀧 理仁, 髙橋 章, 岡本 泰昌, 沼田 周助 :** 双極性障害における血中代謝物の変化, *第13回脳科学クラスターミニリトリート,* 2022年2月.
517. **武田 知也, 福留 広大, 梅原 英裕 :** COVID-19によって生じた学業への不安が大学生のメンタルヘルスや社会機能に及ぼす影響, *児童青年精神医学とその近接領域,* **Vol.63,** *No.2,* 127-136, 2022年.
518. **森 健治, 森 慶子, 野﨑 夏江, 河井 ちひろ, 髙橋 久美, 橋本 浩子 :** 絵本の読み聞かせ聴取時におけるNIRSを用いた脳反応の検討, *子どもの心とからだ,* **Vol.31,** *No.1,* 2-7, 2022年.
519. **森 健治, 森 慶子, 野崎 夏江, 河井 ちひろ, 髙橋 久美, 橋本 浩子, 郷司 彩, 森 達夫 :** 読字障害と脳活動に関する最新の研究, *精神科,* **Vol.41,** *No.1,* 126-132, 2022年.
520. **青井 駿, 梅原 英裕, 郷司 彩, 森 達夫, 東田 好広, 高橋 幸利, 大森 哲郎 :** 免疫療法が著効し，髄液中の抗グルタミン酸受容体抗体が陽性であった小児自己免疫性溶連菌感染関連性精神神経障害が疑われた1例, *精神神經學雜誌,* **Vol.124,** *No.7,* 447-456, 2022年.
521. **野﨑 夏江, 河井 ちひろ, 森 慶子, 髙橋 久美, 橋本 浩子, 森 健治 :** 黙読・音読時の脳血流動態, --- ーNIRSを用いた解析ー ---, *小児保健とくしま, No.29,* 25-27, 2022年.
522. **松村 千寿, 岩城 咲良, 川本 あかね, 野崎 夏江, 河井 ちひろ, 森 慶子, 髙橋 久美, 橋本 浩子, 森 健治 :** 読字障害における光トポグラフィー(NIRS)を用いた脳機能評価, *小児保健とくしま, No.29,* 31-35, 2022年.
523. **Chihiro Kawai, Tomoya Yokotani, Feni Betriana, Hirokazu Ito, Yuko Yasuhara, Tetsuya Tanioka *and* Kenji Mori :** The roles and competencies of welfare commissioners supporting children with developmental disorders and their families expected by Japans public health nurses, *Belitung Nursing Journal,* **Vol.9,** *No.1,* 25-33, 2022.
524. **Hidehiro Umehara, Tomoya Takeda, Leona Yoshida, Kanae Matsuura, Mika Okumura-Fujita, Ryuta Tominaga, Yasuko Abe, Tarishi Masuda, Naoki Yamada *and* Shusuke Numata :** Effects of group therapy on jumping to conclusion bias in adolescents with autism spectrum disorder: An exploratory study., *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.70,** *No.1.2,* 115-122, 2023.
525. **中山 知彦, 富岡 有紀子, 山田 直輝, 梅原 英裕, 木下 誠, 中瀧 理仁, 沼田 周助 :** 臨床現場におけるたとえ話, *精神科治療学,* **Vol.37,** *No.7,* 745-749, 2022年7月.
526. **森 健治 :** 近赤外線スペクトロスコピー(NIRS)によって解き明かす神経発達症・心身症, *第29回日本小児心身医学会中国四国地方会学術集会,* 2022年5月.
527. **森 健治, 森 慶子, 髙橋 久美, 橋本 浩子, 野﨑 夏江, 河井 ちひろ, 森 達夫, 郷司 彩, 伊藤 弘道, 東田 好広, 宮崎 雅仁 :** 読字障害におけるNIRSを用いた脳機能評価, *第64回日本小児神経学会学術集会,* 2022年6月.
528. **安積 麻衣, 中島 公平, 大野 卓也, 郷司 彩, 森 達夫, 森 健治, 髙木 康志 :** けいれん重積型急性脳症に類似した症状を呈し，West症候群に移行した乳児頭部外傷の1例, *第50回日本小児神経外科学会,* 2022年6月.
529. **田山 貴広, 森 達夫, 郷司 彩, 東田 好広, 森 健治, 漆原 真樹 :** 当科におけるWest症候群に対するvigabatrinの使用経験, *脳と発達,* **Vol.54,** *No.6,* 455, 2022年7月.
530. **多田 恵曜, 中瀧 理仁, 森 達夫, 藤原 敏孝, 郷司 彩, 山﨑 博輝, 泉 千恵, 高尾 里沙, 多田 雅美, 阿部 修司, 森 健治, 髙木 康志 :** 地方におけるてんかん支援拠点病院の役割, *第10回全国てんかんセンター協議会,* 2023年2月.
531. **森 達夫, 多田 恵曜, 中瀧 理仁, 田山 貴広, 郷司 彩, 東田 好広, 藤原 敏孝, 山﨑 博輝, 森 健治 :** 徳島大学病院てんかんセンターにおけるトランジションの現状と今後の課題, *第10回 全国てんかんセンター協議会総会 栃木大会 2023,* 2023年3月.
532. **植野 美彦, 関 陽介, 衣川 仁, 森岡 久尚, 髙橋 章, 森 健治, 石丸 直澄, 尾崎 和美, 山﨑 哲男, 高田 篤, 宇都 義浩, 齊藤 隆仁, 上岡 麻衣子 :** 令和4年度 徳島大学高等教育研究センターアドミッション部門 報告書, *令和4年度 徳島大学高等教育研究センターアドミッション部門 報告書,* 2023年3月.
533. **森 慶子, 森 健治, 野崎 夏江, 岡本 里恵, 村尾 史子, 髙橋 久美, 橋本 浩子, 田山 貴広, 郷司 彩, 森 達夫 :** 個別学習支援を行った限局性学習症を有する子どもの脳機能評価, *小児保健とくしま, No.30,* 28-33, 2023年.
534. **三谷 勝, 岡田 勝彦, 藤田 真由美, 武田 衣織, 坂本 優香, 篠原 ゆきの, 浅野 登, 森 健治 :** 機能性構音障害と読み書きの関連性についてー読み書きの症状チェック表より考察ー, *小児保健とくしま, No.30,* 23-27, 2023年.
535. **Tomoya Takeda, Masahito Nakataki, Hidehiro Umehara *and* Shusuke Numata :** Associations between negative and positive automatic thoughts and clinical variables in patients with schizophrenia., *Schizophrenia Research. Cognition,* **Vol.35,** 2023.
536. **Natsue Nozaki, Kenji Mori, Tetsuya Tanioka, Keiko Mori, Kumi Takahashi, Hiroko Hashimoto, Takahiro Tayama, Aya Gohji *and* Tatsuo Mori :** Bilateral Prefrontasl Cortex Blood Flow Dynamics during Silent and Oral Reading Using Near-Infrared Spectroscopy, *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **Vol.71,** *No.1,2,* 92-101, 2024.
537. **森 健治 :** 近赤外線スペクトロスコピー(NIRS)によって解き明かす神経発達症・心身症, *小児心身症研究, No.29,* 5-11, 2023年6月.
538. **山田 紗彩, 梅原 英裕, 山田 直輝, 中山 浩 :** 英国で閉鎖に至ったGender Identity Development Service(GIDS)の事例から考える日本における性別違和への取り組みの展望, *GID(性同一性障害)学会雑誌,* **Vol.16,** 65-72, 2024年.
539. **梅原 英裕, 沼田 周助 :** カンナビノイド受容体, *臨床精神薬理,* **Vol.27,** *No.6,* 2024年1月.
540. **Hidehiro Umehara, Tomoya Takeda, Matsuura Kanae, Abe Yasuko, Masuda Tarishi, Naoki Yamada *and* Shusuke Numata :** Effectiveness of the group social cognition program on jumping to conclusion bias in adolescents with autism spectrum disorder., *The 11th ASCAPAP,* Kyoto, May 2023.
541. **Tomoya Takeda, Fukudome Koudai, Hidehiro Umehara *and* Nakamura Kimiya :** Relationship between autism spectrum characteristics and decision-making style, *The 11th ASCAPAP,* Kyoto, May 2023.
542. **Tomoya Takeda, Fukudome Koudai, Nakano Mina, Hidehiro Umehara *and* Nakamura Kimiya :** Development and validation of a Japanese version of the Cognitive Distortion Scale., *10th World Congress of Cognitive and Behavioral Therapies,* Seoul, Jun. 2023.
543. **Yuko Tanaka, Kotera Sayaka, Kikuko Okuda, Yumiko Ishii, Hiroko Hashimoto *and* Kenji Mori :** Relationship between General Physical Complaints and Anxieties of Foreign-rooted Adolescents in Japan, *Proglam and abstract book The 4th International Joint Coference on Nursing Science,* Seoul, Oct. 2023.
544. **森 健治, 森 慶子, 髙橋 久美, 橋本 浩子, 野崎 夏江, 森 達夫, 郷司 彩, 田山 貴広, 伊藤 弘道, 東田 好広, 宮崎 雅仁 :** 読字障害を有する小学1年生におけるNIRSを用いた脳機能評価, *第65回日本小児神経学会学術集会,* **Vol.55,** 353, 2023年5月.
545. **梅原 英裕 :** 社会認知ならびに対人関係のトレーニング(SCIT) の思春期自閉スペクトラム症への適応と工夫, *The 8rd annual meeting for Cognitive Enhancement in Psychiatric Disorders,* 2023年5月.
546. **森 慶子, 森 健治, 野崎 夏江, 岡本 里恵, 村尾 史子, 髙橋 久美, 橋本 浩子, 田山 貴広, 郷司 彩, 森 達夫 :** 個別学習支援を行った限局性学習症を有する子どもの脳機能評価, *小児保健とくしま, No.30,* 2023年9月.
547. **三谷 勝, 岡田 勝彦, 藤田 真由美, 武田 衣織, 坂本 優香, 篠原 ゆきの, 浅野 登, 森 健治 :** 機能性構音障害と読み書きの関連性について―読み書きの症状チェック表より考察ー, *小児保健とくしま, No.30,* 2023年9月.
548. **髙橋 久美, 橋本 浩子, 森 健治, 二宮 恒夫 :** 保育の現場における気になる子どもへの遊びの援助を通しての子育て支援の検討ー箱庭遊びの実践より―, *小児保健とくしま, No.30,* 2023年9月.
549. **松浦 可苗, 梅原 英裕, 武田 知也, 中村 公哉, 山田 直輝, 冨永 隆太, 阿部 恭子, 入澤 航史, 松本 康平, 沼田 周助 :** 年齢の影響を統制したASD傾向とヒント課題の関連, *第87回大会日本心理学会,* 2023年9月.
550. **中山 知彦, 梅原 英裕, 富岡 有紀子, 松本 唯, 𠮷田 朋広, 上敷領 俊晴, 淵上 学, 岡田 剛, 増田 瑠見子, 馬渡 一諭, 中瀧 理仁, 髙橋 章, 岡本 泰昌, 沼田 周助 :** 双極性障害における血中代謝物の変化, *第33回日本臨床精神神経薬理学会学術集会,* 2023年9月.
551. **森 健治 :** 虐待診療における医療倫理, *第75回中国四国小児科学会,* 2023年10月.
552. **中山 知彦, 梅原 英裕, 富岡 有紀子, 松本 唯, 𠮷田 朋広, 上敷領 俊晴, 淵上 学, 岡田 剛, 増田 瑠見子, 馬渡 一諭, 中瀧 理仁, 髙橋 章, 岡本 泰昌, 沼田 周助 :** 大うつ病性障害患者における治療前後の血中代謝物濃度の変化, *第45回日本生物学的精神医学会年会,* 2023年11月.
553. **松本 唯, 中瀧 理仁, 石本 良祐, 一宮 俊文, 野田 尚吾, 前田 拓也, 増田 太利志, 𠮷田 朋広, 青井 駿, 山田 直輝, 富岡 有紀子, 梅原 英裕, 土師 正太郎, 藤田 浩司, 和泉 唯信, 沼田 周助 :** 認知症の灰白質体積と神経心理検査および髄液アミロイドβの関連性の検討, *第45回日本生物学的精神医学会年会,* 2023年11月.
554. **松本 唯, 中瀧 理仁, 石本 良祐, 一宮 俊文, 野田 尚吾, 前田 拓也, 増田 太利志, 𠮷田 朋広, 青井 駿, 山田 直輝, 富岡 有紀子, 梅原 英裕, 土師 正太郎, 藤田 浩司, 和泉 唯信, 沼田 周助 :** ADの灰白質体積と神経心理検査および髄液アミロイドβの関連性の検討, *【第42回日本認知症学会学術総会,* 2023年11月.
555. **山田 紗彩, 梅原 英裕, 山田 直輝, 中山 浩 :** タヴィストッククリニックのGender Identity Development Service(GIDS)が閉鎖に至った経緯とその背景, *GID(性同一性障害)学会第25回研究大会・総会,* 2024年3月.
556. **中山 知彦, 梅原 英裕, 富岡 有紀子, 上敷領 俊晴, 淵上 学, 岡田 剛, 増田 瑠見子, 馬渡 一諭, 中瀧 理仁, 髙橋 章, 岡本 泰昌, 沼田 周助 :** 双極性障害における血中メタボローム解析, *第42回躁うつ病の薬理・生化学的研究懇話会,* 2023年10月.
557. **Tomoya Takeda, Koudai Fukudome, Mina Nakano, Hidehiro Umehara *and* Kimiya Nakamura :** Reliability and validation of the Japanese version of the cognitive distortion scale., *Frontiers in Psychology,* **Vol.14,** 2024.
558. **Keita Kiuchi, Hidehiro Umehara, Koushi Irizawa, XIN KANG, Masahito Nakataki, Minoru Yoshida, Shusuke Numata *and* Kazuyuki Matsumoto :** An Exploratory Study of the Potential of Online Counseling for University Students by a Human-Operated Avatar Counselor, *Healthcare,* **Vol.12,** *No.1287,* 2024.
559. **Akiyama Toshiya, Blaquera Paulo Allan, Bollos Anne Christine Leah, Soriano P. Gil, Hirokazu Ito, Tanioka Ryuichi, Hidehiro Umehara, Kyoko Osaka *and* Tetsuya Tanioka :** Reliability of Emotion Analysis using Multi-task Cascaded Convolutional Neural Networks for Understanding Emotions from Human Facial Expressions, *5TH INTERNATIONAL CONFERENCE ON TECHNOLOGICAL COMPETENCY AS CARING IN NURSING AND HEALTH SCIENCES 2024,* Manila, Philippines, Jun. 2024.
560. **柏原 功太郎, 髙鍋 俊樹, 木内 敬太, 梅原 英裕, 入澤 航史, 中瀧 理仁, 沼田 周助, 康 鑫, 吉田 稔, 松本 和幸 :** マルチモーダルなカウンセリングデータセットの構築と特徴量の分析, *ITヘルスケア誌 第17回年次学術大会抄録集,* **Vol.19,** *No.1,* 94-99, 2024年8月.